



[備考]

黄色で色付しているものは、権利満了まで3年未満のものです。

■施療部位の検出に関する技術

①肩位置の検出方法の改善(特許第6649671号)

■枕に関する技術

①肩上と胴体後方とを押圧する施療具(特許第5306164号)

■マッサージ機構(⑧～⑪は押出し)に関する技術

①施療子の側面にエアセル(特許第7060224号)

②8つ玉のメカ+全身ガイドレール(特許第5766489号)

③ローラーによるマッサージメカ(特許第6902327号)

④揉み+揉み軸方向に沿って叩き動作(特許第5897861号)

⑤機械式腕揉み(特許第6100521号)

⑥アームかつくん対策(特許第6371549号)

⑦AI制御(施療アームベンディング)(特許第6770835号)

⑧メカ押出し(特許第6289022号)

⑨四節リンクメカ押出し(特許第6445835号)

⑩エアアーム押出し(特許第6052760号)

⑪左右独立押出し(特許第6499820号)

⑫上下方向の駆動軸の施療部(特許第7089725号)

⑬肩メカ多関節(特許第7094534号)

⑭肩メカ(特許第7161741号)

⑮足裏施療子(特許第7282353号)

⑯肩メカ(特許第7282418号)

⑰メカ(別々のリンク機構)(特許第7025754号)

■複数のマッサージ機構に関する技術

①上下メカの移動領域(特許第6389592号)

②上下メカの移動領域(特許第6470882号)

③上下で揉み軌跡の異なるメカ(特許第6463076号)

④上下メカの衝突防止センサ(特許第6463077号)

⑤マッサージ動作(特許第6562641号)

⑥マッサージ動作(特許第6997072号)

⑦マッサージ動作(特許第7053044号)

⑧マッサージ動作(特許第7053072号)

■座に関する技術

①擦り構造(特許第5441823号)

②大腿部と臀部のエアセル(特許第5800355号)

③メカマッサージ(特許第6415099号)

④座メカマッサージ動作(特許第6445789号)

■肩に関する技術

①肩施療部の構造(特許第5800960号)

②肩施療部の収納構造(特許第6491851号)

■腕の構造(⑧、⑨は位置調整)に関する技術

①腕収納(特許第7311093号)

②掴み機構(特許第6562617号)

③掴み機構(特許第6603056号)

④掴み機構(特許第6663624号)

⑤掴み機構(特許第6663625号)

⑥掴み機構(特許第6861441号)

⑦掴み機構(特許第6873596号)

⑧前後方向に移動するユニット(特許第5042923号)

⑨肘掛収納(特許第6401467号)

■フットレストに関する技術

①擦り構造(特許第5538589号)

②半連動(特許第5733889号)

③折り畳み構造(特許第5980552号)

④脚揉み機構(特許第6539036号)

⑤脚揉み機構(特許第6736722号)

■ストレッチに関する技術

①下肢のストレッチ(特許第5364623号)

②上半身のストレッチ(特許第5394020号)

③背・腰・座のストレッチ(特許第5635136号)

④全身のストレッチ(特許第5658788号)

⑤脚ストレッチ(特許第5766488号)

⑥全身のストレッチ(特許第5847765号)

⑦足先ストレッチ(特許第6371605号)

⑧足首ストレッチ(特許第6663643号)

■その他に関する技術

①ロッキング動作(特許第5350961号)

②挟込みマッサージ(特許第5548594号)

③揉み度合が異なる支持部(特許第5719630号)

④背凭れ伸縮(特許第5785676号)

⑤コースリピート(特許第6178151号)

⑥一体形成された側壁(特許第6253829号)

⑦背筋ヒーター(特許第6322600号)

⑧一体的に形成された側壁(特許第6353968号)

⑨キャラコマッサージ動作(特許第6427308号)

⑩フットメカ昇降機構(特許第6427310号)

⑪減速機(特許第6436726号)

⑫前面マッサージ(特許第6591778号)

⑬膨張方向の異なるエアセル(特許第6649720号)

⑭レッグシェイカー(特許第6650673号)

⑮肩こり解消コース(特許第6660104号)

⑯呼吸アナウンス(特許第6663623号)

⑰末端刺激(特許第6736250号)

⑱体重管理(特許第6770831号)

⑲部位別コース(特許第6795171号)

⑳レッグシェイカー(分割)(特許第6867717号)

㉑フットマッサージャー位置制御(特許第6868952号)

㉒機能限定制御(特許第6966767号)

㉓マッサージ部の位置変更(特許第6991698号)

㉔音楽シンクロ(特許第6991699号)

㉕立ち上がり補助(特許第7082397号)

㉖認証システム(特許第7101404号)

㉗防犯システム(特許第7199086号)

㉘全身ミラー(特許第7249015号)

㉙脳波フィードバック(特許第7258323号)

㉚フット半連動(特許第7266851号)

㉛脳波からマッサージ動作の適否を推定(特許第5442405号)

㉜判定結果とコースを表示(特許第6288934号)

㉝ストレス評価(特許第6463064号)

㉞健康状態の告知(特許第6580888号)

㉟スポンサー機能(特許第6764108号)

㊱人間ドック(特許第6845728号)

㊲稼動情報(特許第6866989号)

㊳対話プログラム(特許第6883837号)

㊴無線給電(特許第6905769号)

㊵望診(特許第6960139号)

㊶個人情報を利用したマッサージ(特許第7025755号)

㊷コミュニケーション予約(特許第7033307号)

㊸試行的に施療(特許第7052978号)

㊹ウェアラブルによるアドバイス(特許第7056904号)

㊺過去に行ったマッサージ動作を反映(特許第7070889号)

㊻立体形状のマスク(特許第7352270号)

㊼立ち上がり補助(特許第7352280号)

㊽マスク(特許第7356125号)

㊾予約機能(特許第7365724号)

㊿揺動椅子(特許第7448218号)

51 コースの変更(進化)(特許第7454826号)

52 揺動椅子(特許第7454850号)

53 EMS(特許第7470417号)

54 二画面表示(特許第7470446号)

55 広告表示(特許第7474481号)

施療部位の検出に関する技術

利用分野

マッサージ機構を搭載する製品を扱う分野であれば、どの分野でも利用可能です。

技術の必要性

その人に合った指圧点(例:膈俞など)をマッサージすることが重要です。
その人に合った指圧点を自動で検出し、見つけ出すことができる技術です。

対象特許権

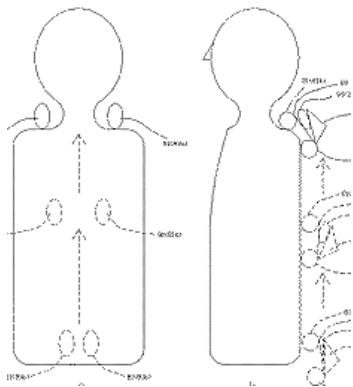
①特許第6649671号(肩位置の検出方法の改善)

対象特許権の概要

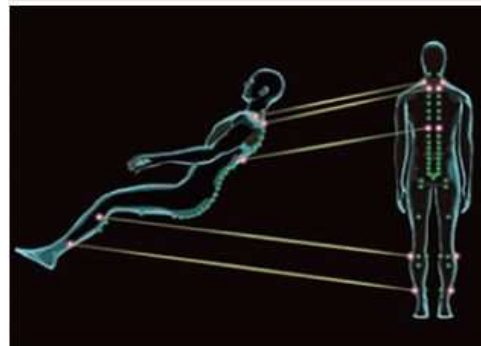
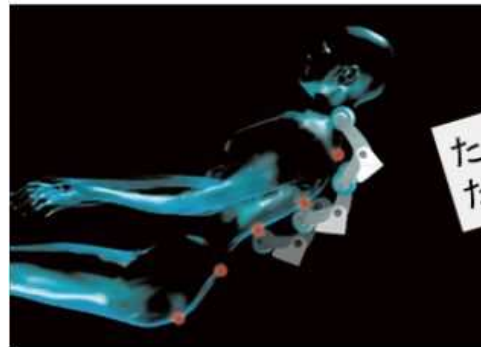
①左右の施療子の幅を上昇するにつれて広くし、検出する方法

代表図

①



指圧点を割り出し効果的なマッサージを 光センサー指圧点自動検索システム



ファミリーイナダ独自技術の「光センサー指圧点自動検索システム」はマッサージ開始前に身体をセンシングするシステム。
肩の位置を見つけ出すことで、100人以上から割り出した統計データを元に、人それぞれ異なる指圧点を見つけ出します。
たった30秒で自動的に、身体を押すべきポイントを見つけ出す。
まさに、マッサージ師の「目」の役割をしているのです。

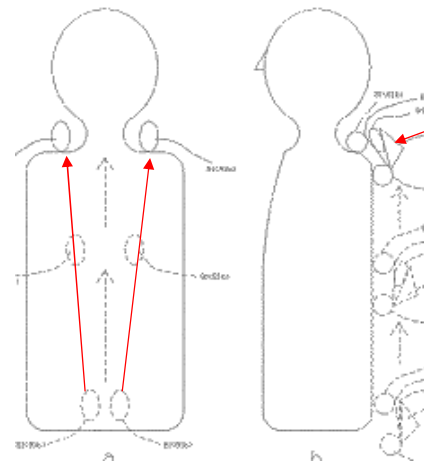
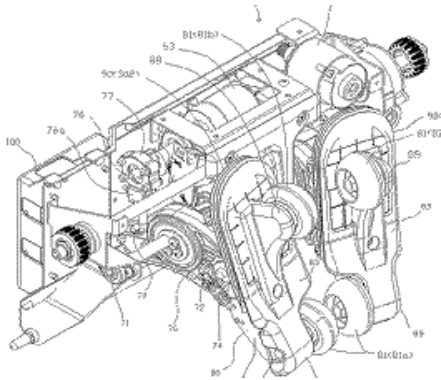
施療部位の検出に関する技術

特許権の提供条件等

提供条件等については、別途ご相談ください

活用イメージと権利期間

①権利満了日:2033/12/2



マッサージ機構

腰～肩へ上昇する過程で、施療子の左右幅を狭い状態から広い状態にし、
揺動検知手段が施療アームの揺動を検知した位置を被施療者の肩位置と特定

枕に関する技術

利用分野

枕部にマッサージ機能を搭載する製品を扱う分野であれば、どの分野でも利用可能です。

技術の必要性

頭部又は頭部付近のマッサージを行う際に活用することができる技術です。

対象特許権

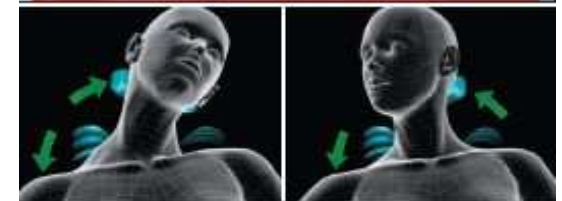
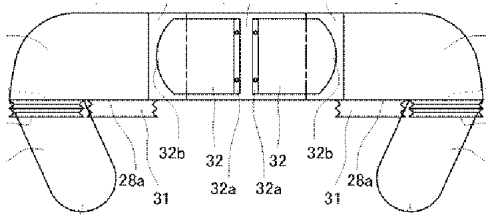
①特許第5306164号(被施療者の肩部上方と胴体後方とを押圧する施療具)

対象特許権の概要

①肩部上方と胴体後方とを押圧する施療具

代表図

①



「もみ」「指圧」だけでなく、「ひねる」「伸ばす」などの首へのストレッチ動作を実現。プロの技にさらに近づきました。

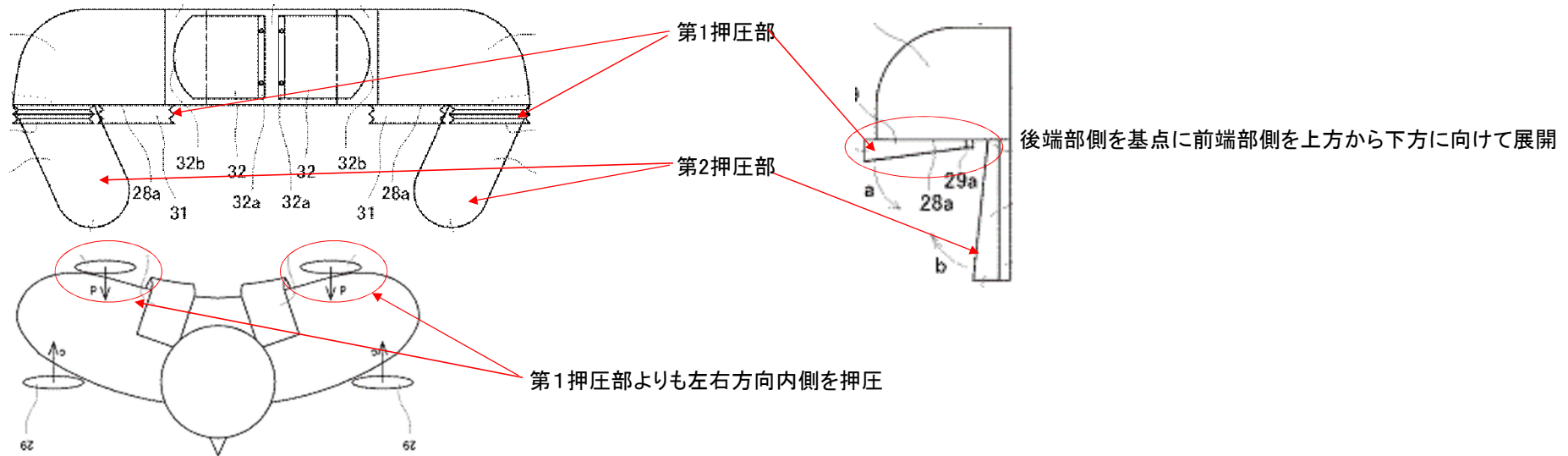
枕に関する技術

特許権の提供条件等

提供条件等については、別途ご相談ください

活用イメージと権利期間

①権利満了日:2029/12/21



マッサージ機構に関する技術

利用分野

マッサージ機構を搭載する製品を扱う分野であれば、どの分野でも利用可能です。

技術の必要性

マッサージ機構の構造に活用することができる技術です。

対象特許権

- ①施療子の側面にエアセル(特許第7060224号)
- ②特許第5766489号(8つ玉のメカ+全身ガイドレール)
- ③特許第6902327号(ローラーによるマッサージメカ)
- ④特許第5897861号(揉み+揉み軸方向に沿って叩き動作)
- ⑤特許第6100521号(機械式腕揉み)
- ⑥特許第6371549号(アームかっくん対策)
- ⑦特許第6770835号(AI制御(施療アームベンディング))
- ⑧特許第6289022号(メカ押し出し)
- ⑨特許第6445835号(四節リンクメカ押し出し)
- ⑩特許第6052760号(エアアーム押し出し)
- ⑪特許第6499820号(左右独立押し出し)
- ⑫特許第7089725号(上下方向の駆動軸の施療部)
- ⑬特許第7094534号(肩メカ多関節)
- ⑭特許第7161741号(肩メカ)
- ⑮特許第7282353号(足裏施療子)
- ⑯特許第7282418号(肩メカ)
- ⑰メカ(別々のリンク機構)(特許第7025754号)

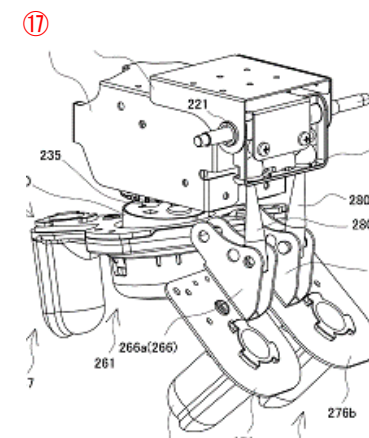
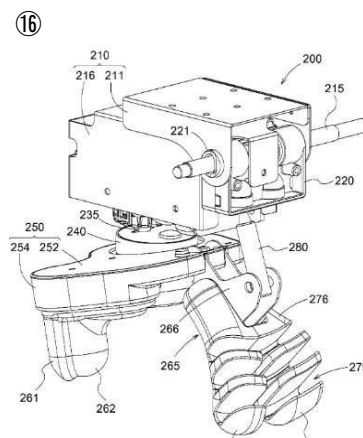
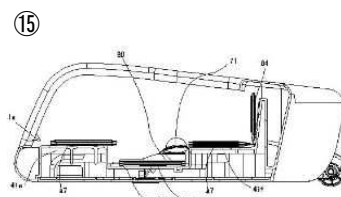
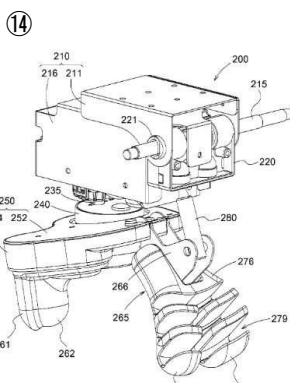
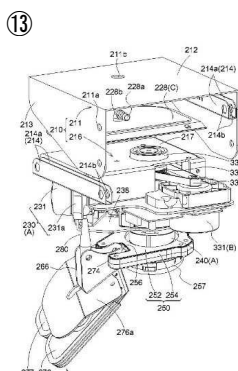
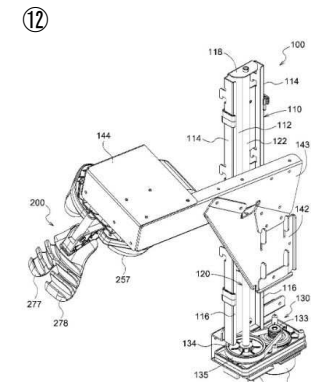
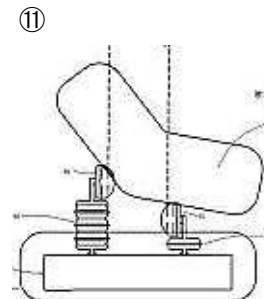
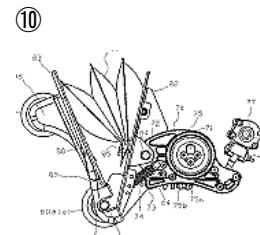
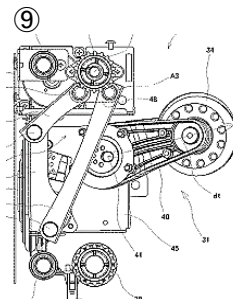
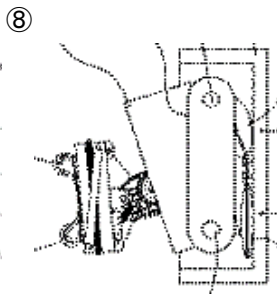
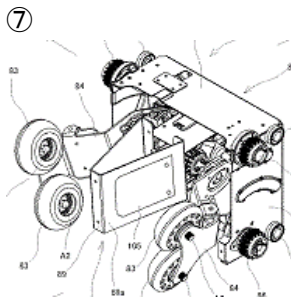
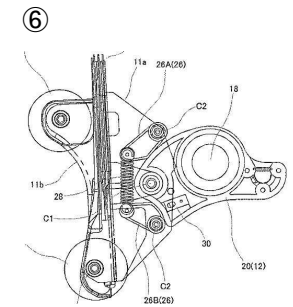
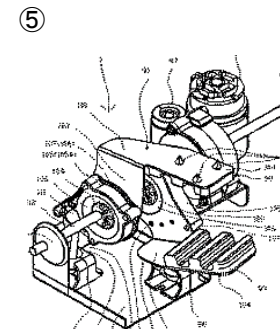
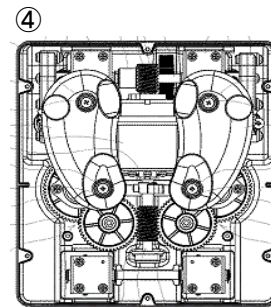
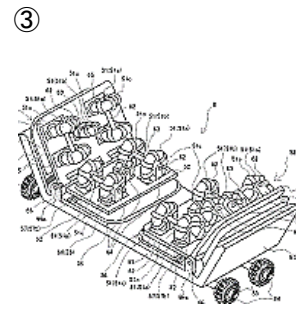
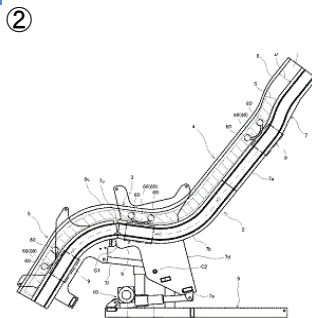
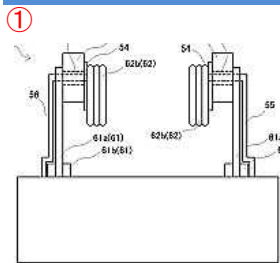
対象特許権の概要

- ①施療子の側面にエアセル(特許第7060224号)
- ②8つ玉のメカ+全身ガイドレール
- ③ローラーによるマッサージメカ
- ④揉み+揉み軸方向に沿って叩き動作(特許第5766507号)
- ⑤機械式腕揉み
- ⑥アームかっくん対策
- ⑦AI制御(施療アームベンディング)
- ⑧メカ押し出し
- ⑨四節リンクメカ押し出し
- ⑩エアアーム押し出し
- ⑪左右独立押し出し
- ⑫上下方向の駆動軸の施療部
- ⑬肩メカ多関節
- ⑭肩メカ
- ⑮足裏施療子
- ⑯肩メカ
- ⑰メカ(リンク機構)(特許第7025754号)



マッサージ機構に関する技術

代表図



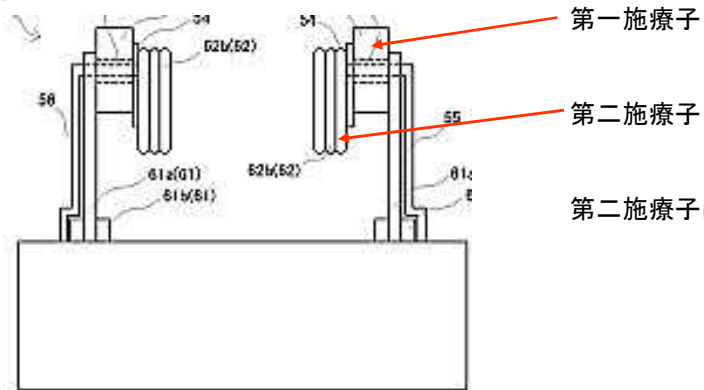
マッサージ機構に関する技術

特許権の提供条件等

提供条件等については、別途ご相談ください

活用イメージと権利期間

①権利満了日:2037/9/28

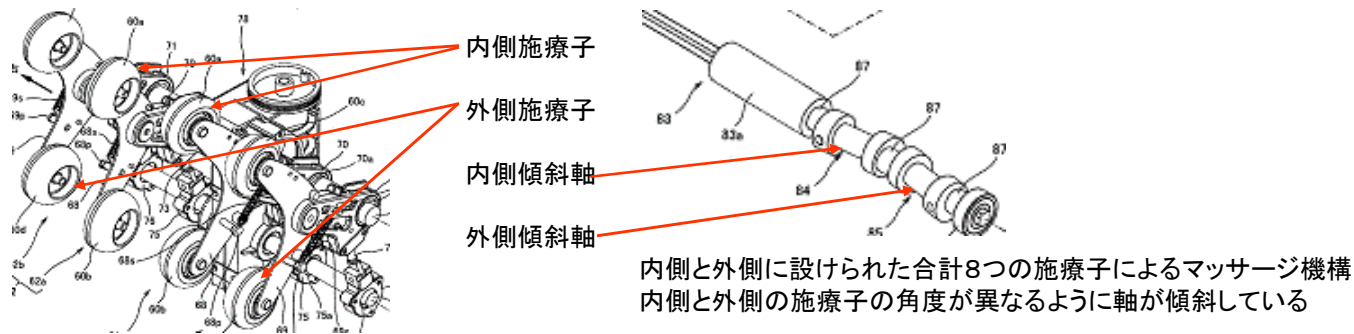


第一施療子

第二施療子

第二施療子は、第一施療子の左右幅方向内側に位置するとともに少なくとも一部が重なるように配置

②権利満了日:2028/4/11



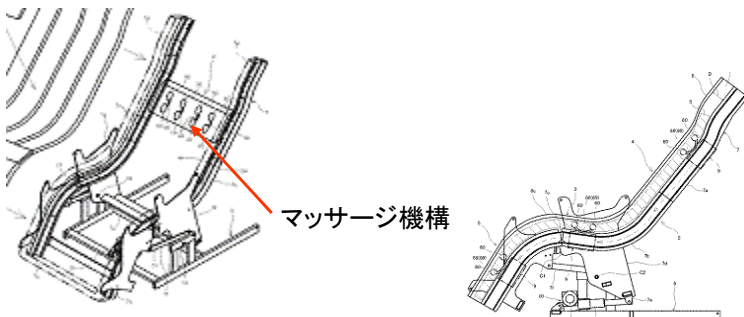
内側施療子

外側施療子

内側傾斜軸

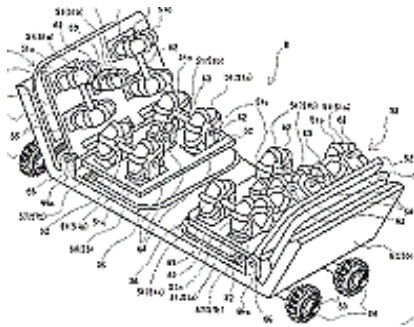
外側傾斜軸

内側と外側に設けられた合計8つの施療子によるマッサージ機構
内側と外側の施療子の角度が異なるように軸が傾斜している



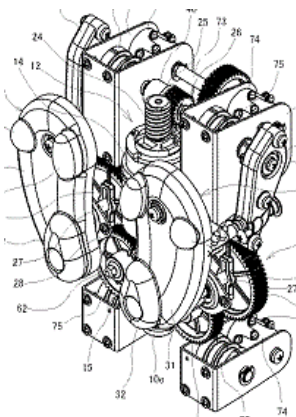
マッサージ機構に関する技術

③権利満了日:2036/3/1



施療手段は被施療部を挾持可能な対のローラーを、被施療部を挾持可能に2つ備える
2つの対のローラーの一方は、施療手段の底面に設けられ、他方は施療手段の左側面又は右側面に設けられる
対の施療手段は、移動手段によって、座部から背凭れ部に亘って移動可能
対のローラーは、揺動軸を介して設けられ、駆動手段は、ローラーをそれぞれ揺動軸回りに揺動可能に構成

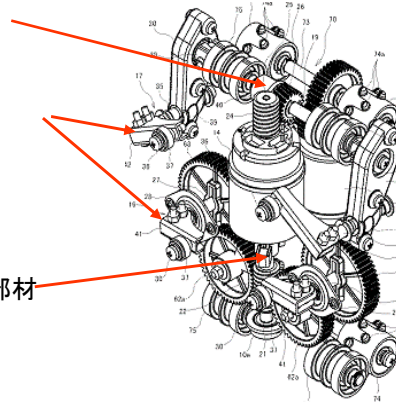
④権利満了日:2031/10/6



叩き軸

揉み軸

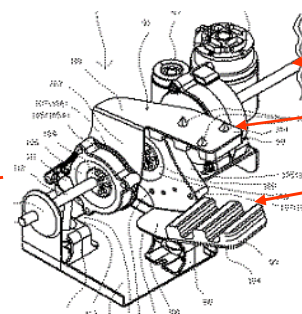
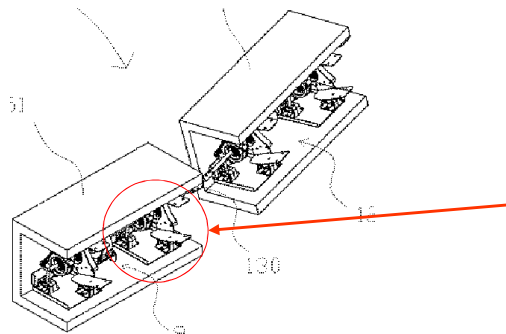
リンク部材



揉み動作と叩き動作を同時に行うことのできるマッサージ機構

マッサージ機構に関する技術

⑤権利満了日:2031/10/6



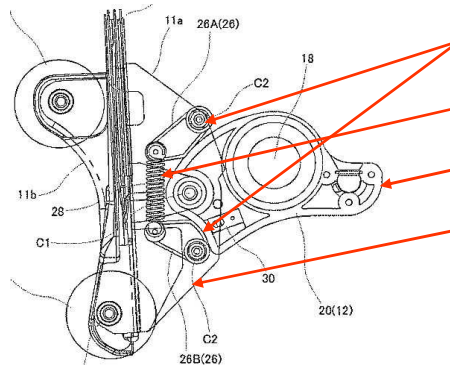
駆動軸

第一施療部(施療部材)

第二施療部(施療部材)

第一施療部と第二施療部により、狭圧する
第一施療部と第二施療部は駆動軸の長手方向に並んで設けられている

⑥権利満了日:2034/3/26



当接部材

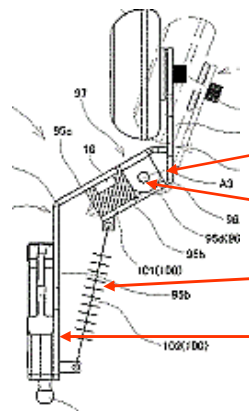
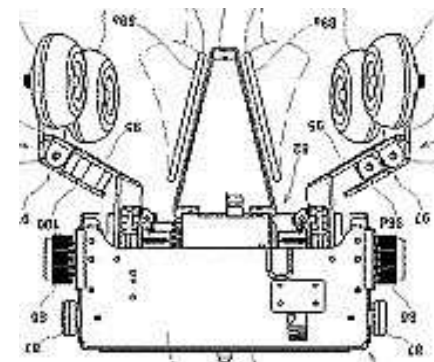
付勢手段

支持部材

アーム

付勢手段は、アームが前方及び後方に揺動可能である中立位置で維持されるようアームを付勢する
当接部材は、支持部材に上下から当接するよう設けられている
アームは、当接部材が支持部材に当接した状態で揺動する

⑦権利満了日:2036/6/20



第2アーム

回動軸

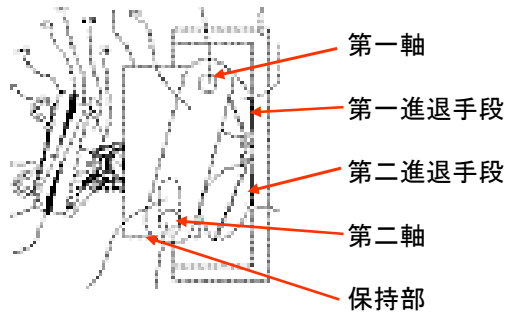
付勢手段

第1アーム

アームは、第1アームと第2アームと、第2アームを回動可能に連結する回動軸と、を有する
傾斜軸を介して駆動軸に支持され、駆動軸と回動軸は、その軸方向が交差するよう配置される
付勢手段は、施療子を互いに近接させる方向に第2アームの回動を付勢する

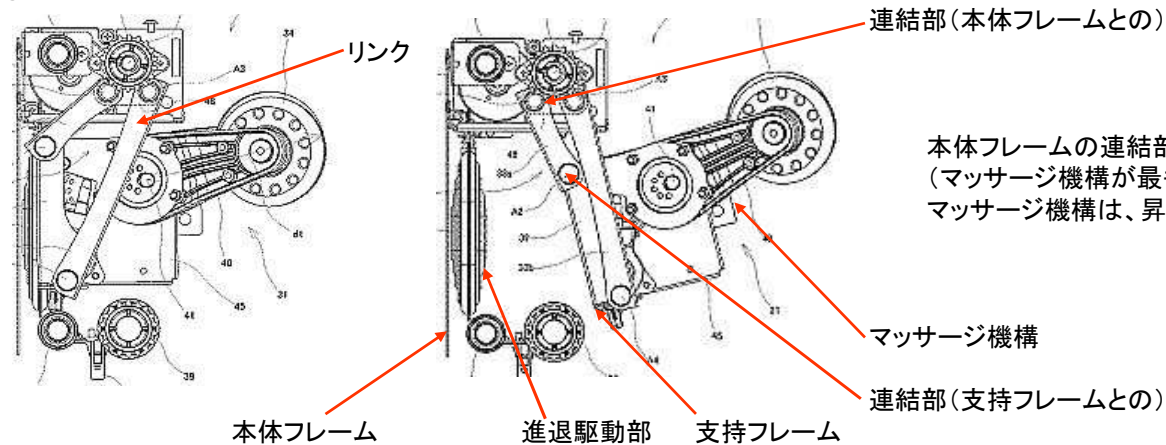
マッサージ機構に関する技術

⑧権利満了日:2033/10/21



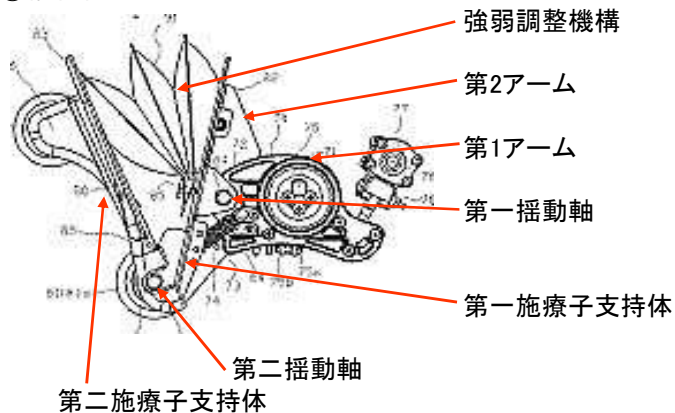
複数の施療子を有する保持部があり、保持部の一方には第一軸、保持部の他方には第二軸が取り付けられている
第二軸を支点に保持部を進退させる第一進退手段と、第一軸を支点に保持部を進退させる第二進退手段を有する
第一進退手段と第二進退手段は、それぞれ独立して駆動する

⑨権利満了日:2034/10/24



本体フレームの連結部が支持フレームの連結部よりも前方に位置
(マッサージ機構が最も後退した状態)
マッサージ機構は、昇降機構の昇降位置に関わらず進退駆動部により進退する

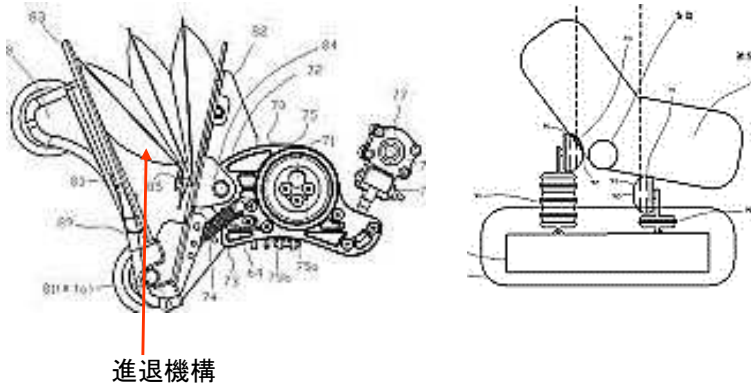
⑩権利満了日:2032/2/9



第2アームは、第一施療子支持体と第二施療子支持体と施療子と強弱調整機構を有する
第一施療子支持体は、第1アームに第一揺動軸を介して身体の起伏に沿って揺動可能に支持されている
第二施療子支持体は、第一施療子支持体に第二揺動軸を介して揺動可能に支持されている
第二施療子支持体は、第二揺動軸を中心に強弱調整機構介して進退する

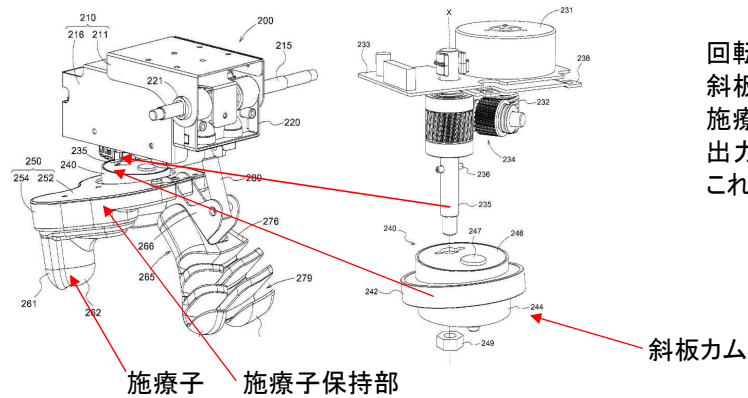
マッサージ機構に関する技術

⑪権利満了日:2033/3/13



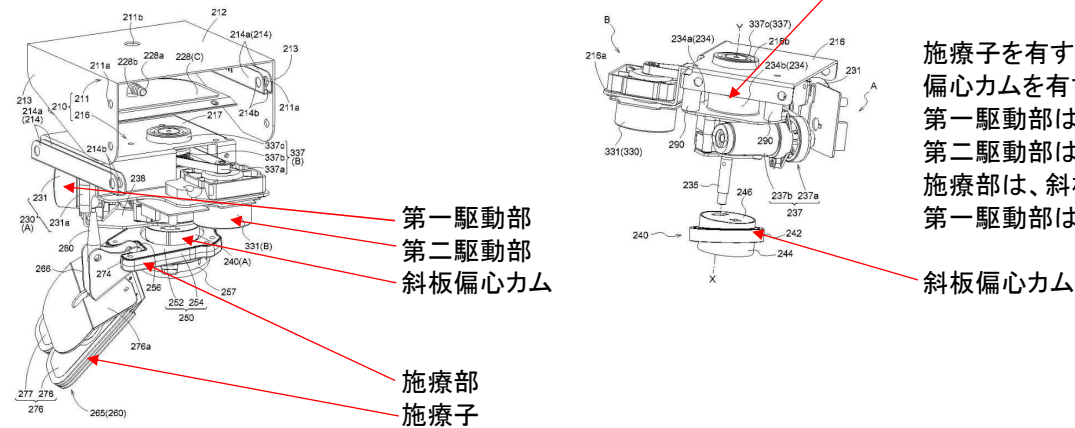
進退機構により、一方の施療子を進出させる第一ステップと進出状態を維持する第二ステップを有する左右いずれかの施療子を進出させた状態で揉みマッサージ動作及び／又は叩きマッサージ動作を行う

⑫権利満了日:2037/06/02



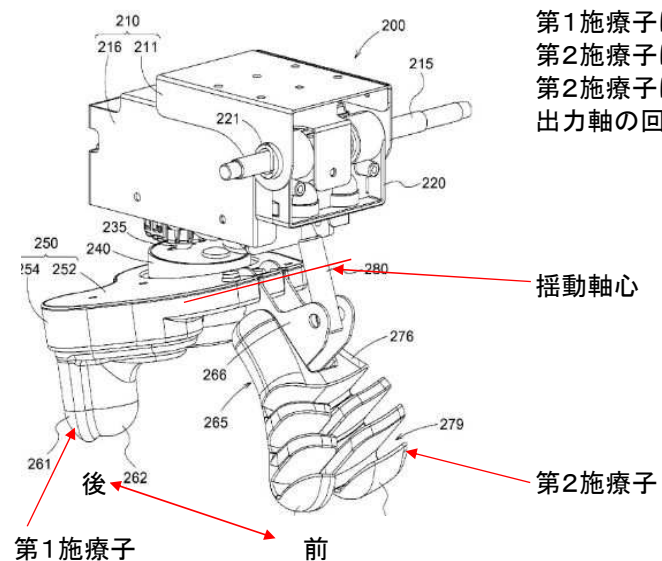
回転動力の出力軸に、斜板カムを接続する。
斜板カムに施療子保持部を設ける。
施療子保持部には、施療子が一体的に取り付けられている。
出力軸が回転動力を伝達すると、施療子が上下方向に揺動する。
これにより、肩を上方から押圧する施療を実現できる。

⑬権利満了日:2038/01/31



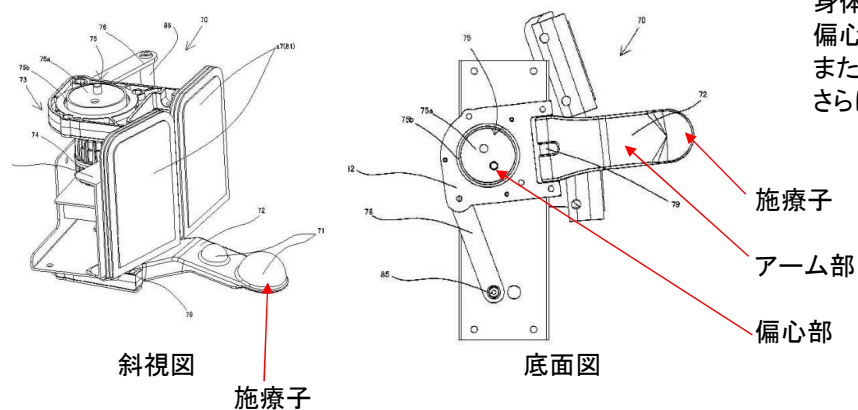
マッサージ機構に関する技術

⑭権利満了日:2038/03/30



第1施療子は、上方から被施療者の肩を施療する。
第2施療子は、揺動軸心周りに揺動可能に取り付けられている。
第2施療子は、第1施療子よりも前方に位置している。
出力軸の回転に応じて、第1施療子と第2施療子との間の距離が変化するように連携して肩を施療する。

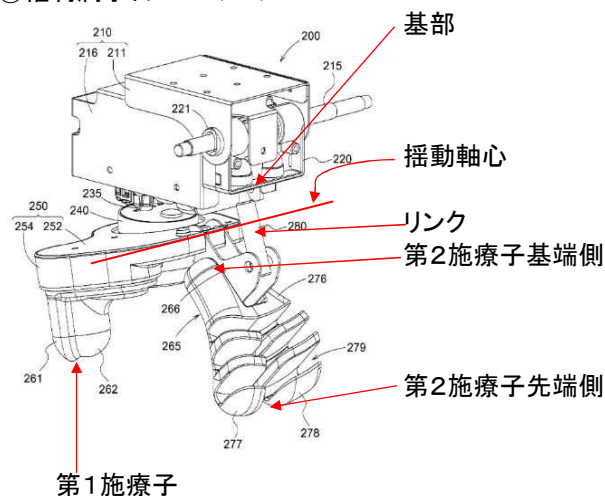
⑮権利満了日:2038/10/02



身体の背面または下面をマッサージする。
偏心部は、アーム部を介して施療子を身体の背面または下面と略平行な方向に移動させる。
また、施療子の背面または下面側に、施療子を収納可能な収納部を有する。
さらに、収納部には、施療子を身体に向かって押し上げる押上手段を有する。

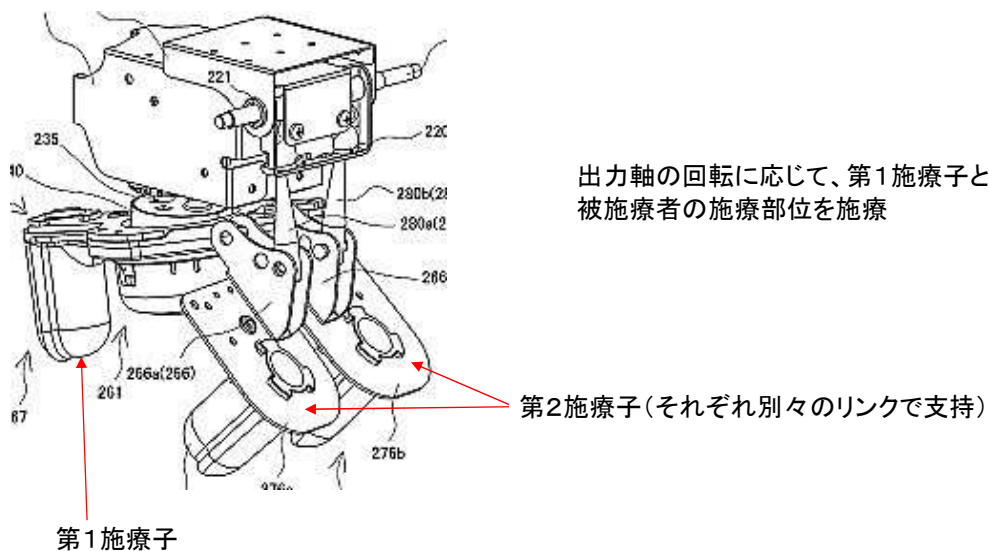
マッサージ機構に関する技術

⑩権利満了日:2038/03/30



第1施術子と、第2施術子とを有する。
第2施術子は、揺動軸心を介して揺動可能に第1施術子に取り付けられている。
また、第2施術子は、リンクによっても支持されている。リンクの一方端部は基部に取り付けられ、他方端部は第2施術子の基端側と先端側の間で揺動可能に支持されている。
第1施術子と第2施術子との間の距離が、出力軸の回転に応じて変化するように構成されている。

⑪権利満了日:2038/3/5



出力軸の回転に応じて、第1施術子と第2施術子との間の距離が変化するように連係して被施術者の施術部位を施術

複数のマッサージ機構に関する技術

利用分野

マッサージ機構を複数搭載する製品を扱う分野であれば、どの分野でも利用可能です。

技術の必要性

マッサージ機構の構造に活用することができる技術です。

対象特許権

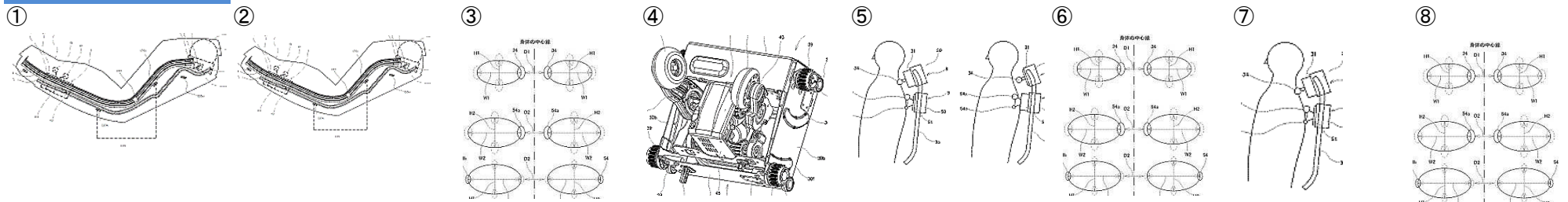
- ①特許第6389592号(上下メカの移動領域)
- ②特許第6470882号(上下メカの移動領域)
- ③特許第6463076号(上下で揉み軌跡の異なるメカ)
- ④特許第6463077号(上下メカの衝突防止センサ)
- ⑤特許第6562641号(マッサージ動作)
- ⑥特許第6997072号(マッサージ動作)
- ⑦特許第7053044号(マッサージ動作)
- ⑧特許第7053072号(マッサージ動作)

対象特許権の概要

- ①上下メカの移動領域
- ②上下メカの移動領域
- ③上下で揉み軌跡の異なるメカ
- ④上下メカの衝突防止センサ
- ⑤マッサージ動作
- ⑥マッサージ動作
- ⑦マッサージ動作
- ⑧マッサージ動作



代表図



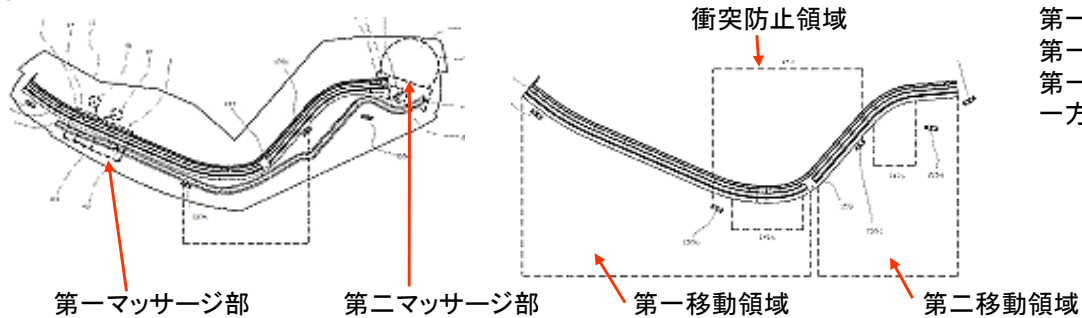
複数のマッサージ機構に関する技術

特許権の提供条件等

提供条件等については、別途ご相談ください

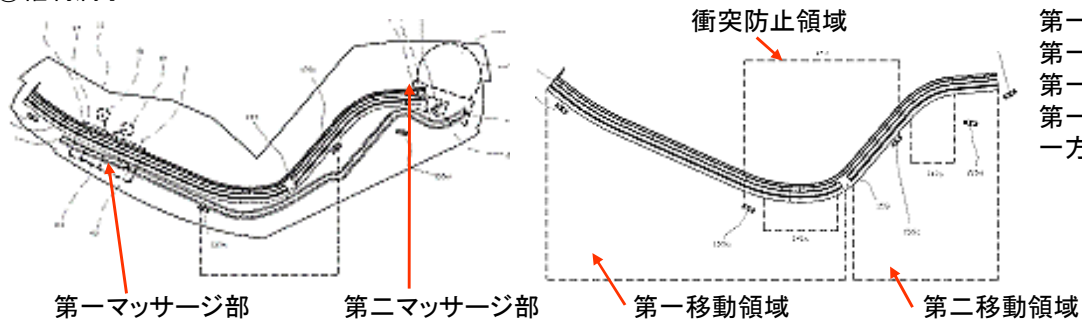
活用イメージと権利期間

①権利満了日:2033/7/9



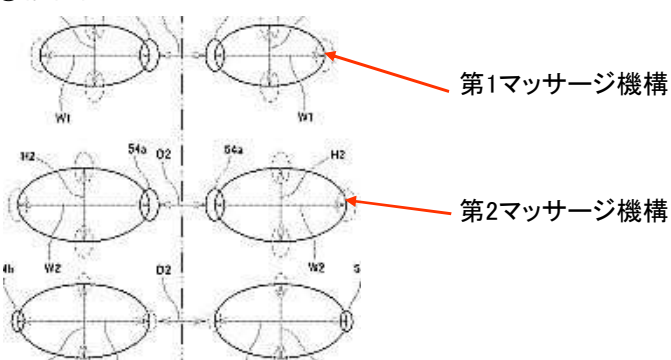
第一マッサージ部と第二マッサージ部は、それぞれ独立して移動可能
第一移動領域(背凭れ部～座部)と第二移動領域(フットレスト～座部)がある
第一移動領域の一部と第二移動領域の一部を含む衝突防止領域がある
一方が衝突防止領域に侵入したことを検出すると、他方を停止 or 離れる方向に移動

②権利満了日:2033/4/18



第一マッサージ部と第二マッサージ部は、それぞれ独立して移動可能
第一移動領域(背凭れ部～座部)と第二移動領域(フットレスト～座部)がある
第一マッサージ部は第一移動領域内を、第二マッサージ部は第二移動領域内を移動
第一移動領域の一部と第二移動領域の一部を含む衝突防止領域がある
一方が衝突防止領域に侵入したことを検出すると、他方を停止 or 離れる方向に移動

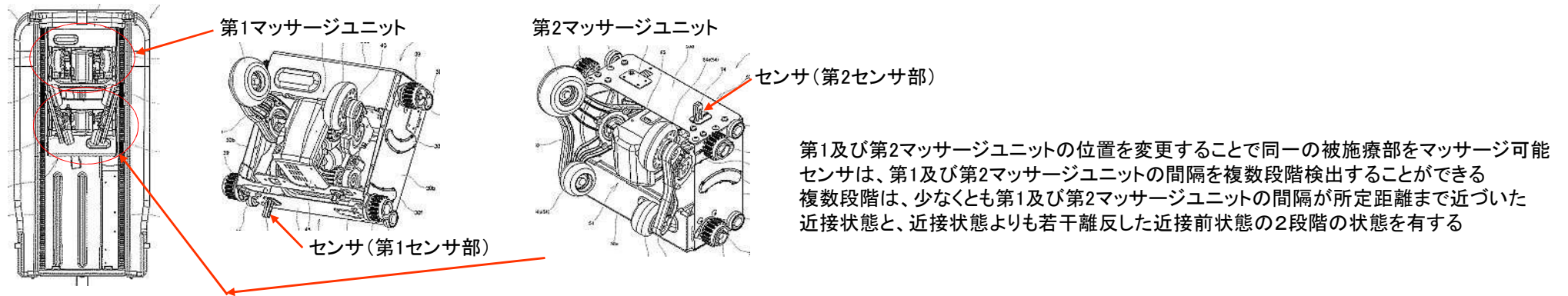
③権利満了日:2034/10/24



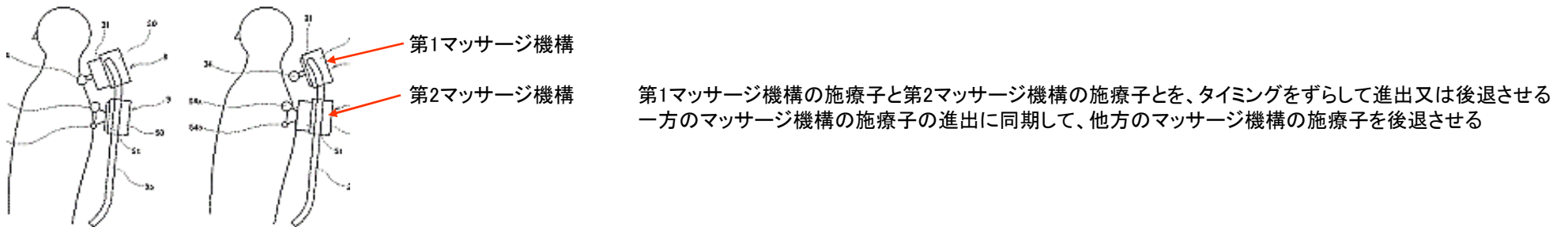
第一マッサージ機構と第二マッサージ機構は、ループ状の軌跡を描いて動作する
第1マッサージ機構の傾斜軸の傾斜角度と第2マッサージ機構の傾斜軸の傾斜角度とを異ならせる
(ループ状の軌跡の左右方向の範囲が異なるように設定)

複数のマッサージ機構に関する技術

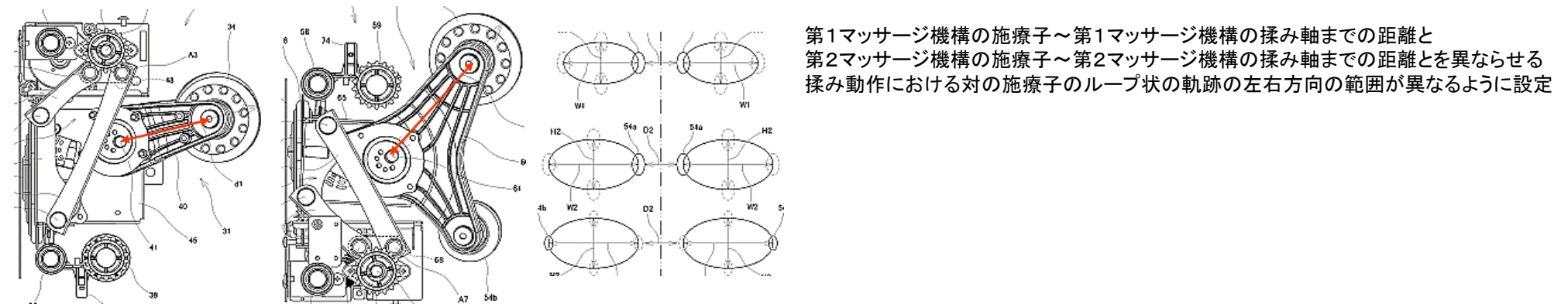
④権利満了日:2034/10/24



⑤権利満了日:2035/1/31

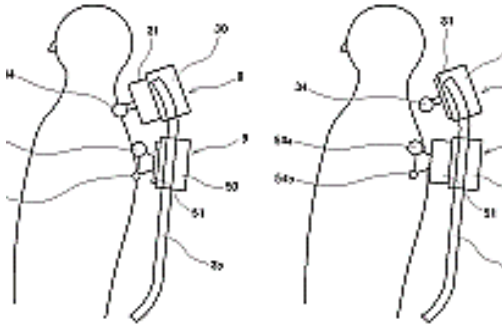


⑥権利満了日:2034/10/24



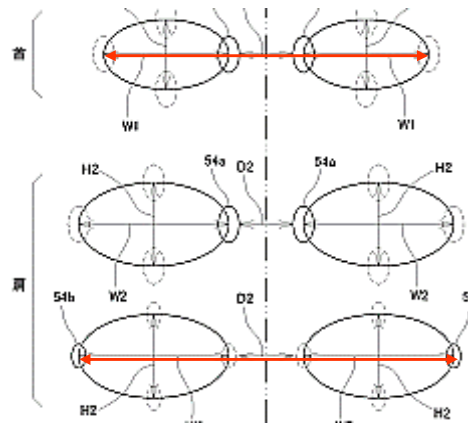
複数のマッサージ機構に関する技術

⑦権利満了日:2035/1/31



第1マッサージ機構により左右方向からの首の挟持を所定時間行わせた状態で、それと同時に、第2マッサージ機構に叩き動作を含む動作を行わせる

⑧権利満了日:2035/1/31



揉み動作における第2マッサージ機構のループ状の軌跡における最大左右間隔は、第1マッサージ機構のループ状の軌跡における最大左右間隔よりも大きくなるように構成
最大左右間隔は、対をなす施療子が互いに最も離反した位置における間隔

座に関する技術

利用分野

座部を備えるマッサージ機を扱う分野であれば、どの分野でも利用可能です。

技術の必要性

マッサージ機の座部に活用することができる技術です。

対象特許権

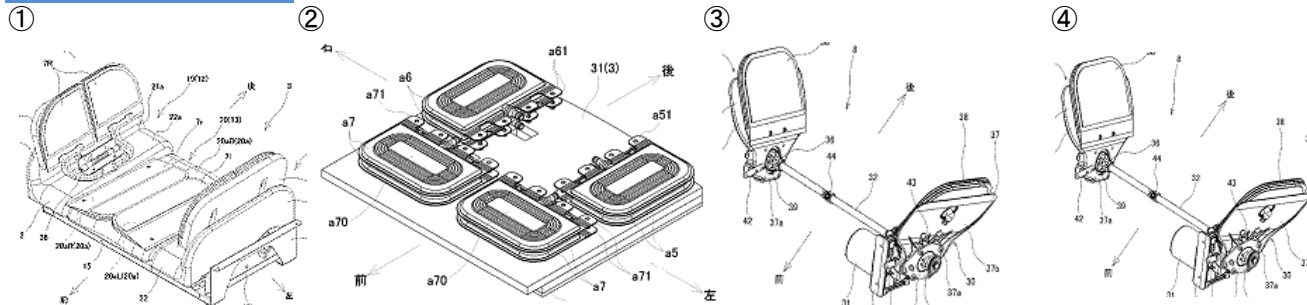
- ①特許第5441823号(擦り構造)
- ②特許第5800355号(大腿部と臀部のエアセル)
- ③特許第6415099号(メカマッサージ)
- ④特許第6445789号(座メカマッサージ動作)



対象特許権の概要

- ①擦り構造
- ②大腿部と臀部のエアセル
- ③メカマッサージ
- ④座メカマッサージ動作

代表図



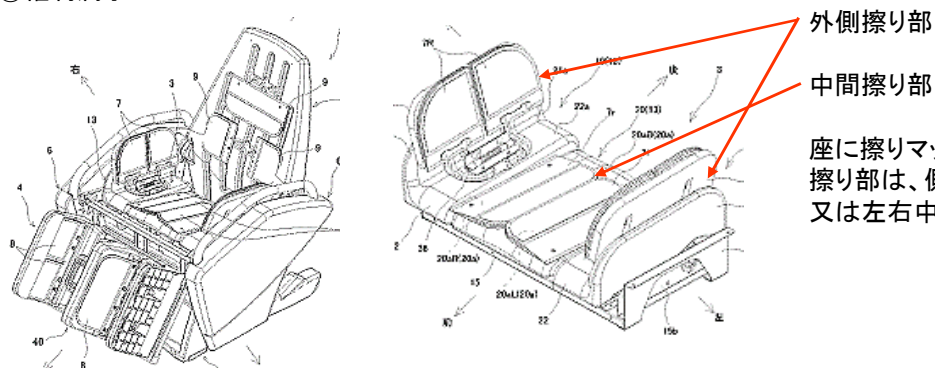
座に関する技術

特許権の提供条件等

提供条件等については、別途ご相談ください

活用イメージと権利期間

①権利満了日:2030/6/9

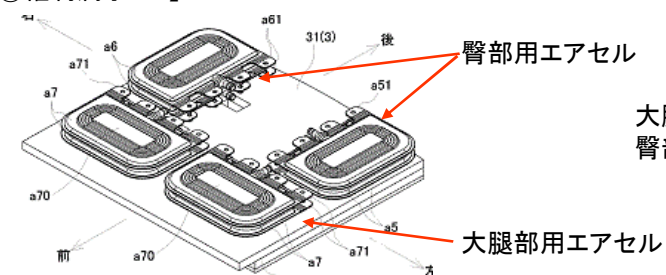


外側擦り部

中間擦り部

座に擦りマッサージを施す擦り部がある
擦り部は、側部を有する外側擦り部(前後方向に往復動)と、中間擦り部(座の下面に対向する面が略平面又は左右中央側に向かうにつれて上方へ傾斜)により構成

②権利満了日:2031/8/24

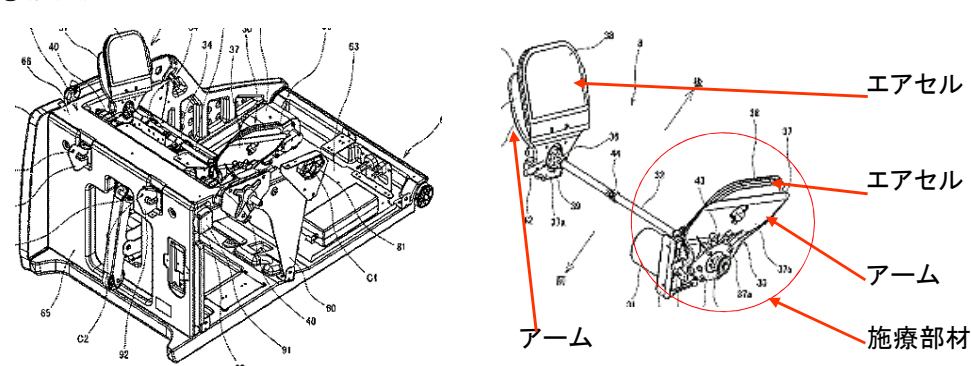


臀部用エアセル

大腿部用エアセルは、押圧面が該座部の座面に対して略後方に向かって膨張して使用者の大腿部を略後方に押圧する
臀部用エアセルは、外側が立ち上がるように(左右異なるタイミングで)膨張して使用者の臀部を略上方に押圧する

大腿部用エアセル

③権利満了日:2034/5/1



エアセル

エアセル

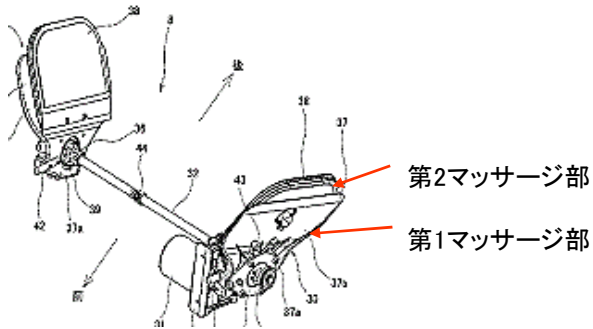
アーム

施療部材

近接離反する対のアームと、該アームの内側面に設けられたエアセルを有する
臀部側方を挟み込むよう対向配置された対の施療部材を有するマッサージ機構を有する
マッサージ機構は、座部に設けられている

座に関する技術

④権利満了日:2034/6/9



空気式の第2マッサージ部が収縮状態又は所定の膨張状態で、第1マッサージ部が揉み又は叩きを行う第1モードと第1マッサージ部が停止した状態で、第2マッサージ部が膨張収縮する第2モードと、を備える
一方のマッサージ部の動作中に他方のマッサージ部を動作しないよう制御する

肩に関する技術

利用分野

肩部を備えるマッサージ機を扱う分野であれば、どの分野でも利用可能です。

技術の必要性

マッサージ機の肩部に活用することができる技術です。

対象特許権

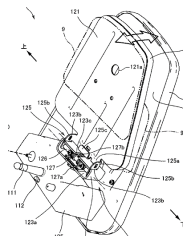
- ①特許第5800960号(肩施療部の構造に関する技術)
- ②特許第6491851号(肩施療部の収納構造)

対象特許権の概要

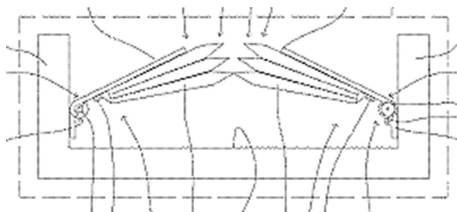
- ①肩施療部の構造に関する技術
- ②肩施療部の収納構造

代表図

①



②



腕の構造に関する技術

利用分野

腕部を備えるマッサージ機を扱う分野であれば、どの分野でも利用可能です。

技術の必要性

マッサージ機の腕部に活用することができる技術です。

対象特許権

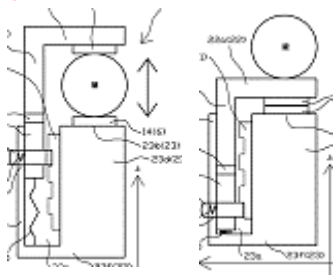
- ①特許第7311093号(腕収納)
- ②特許第6562617号(掴み機構)
- ③特許第6603056号(掴み機構)
- ④特許第6663624号(掴み機構)
- ⑤特許第6663625号(掴み機構)
- ⑥特許第6861441号(掴み機構)
- ⑦特許第6873596号(掴み機構)

対象特許権の概要

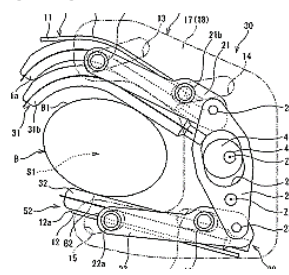
- ①腕施療部の収納構造
- ②掴み機構
- ③掴み機構
- ④掴み機構
- ⑤掴み機構
- ⑥掴み機構
- ⑦掴み機構

代表図

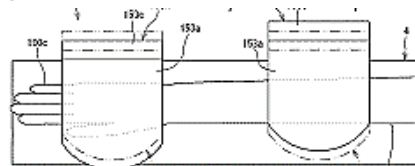
①



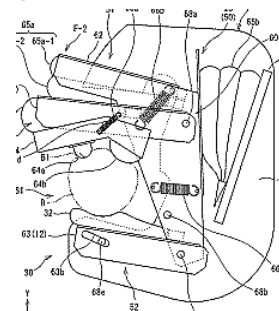
②~④



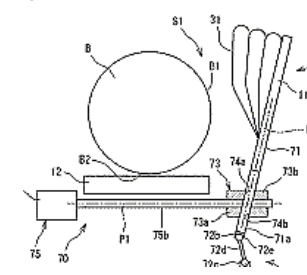
⑤



⑥



⑦



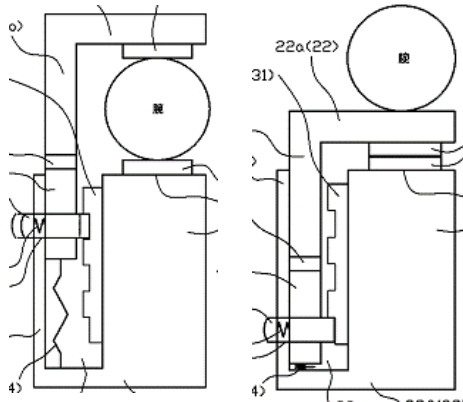
腕の構造に関する技術

特許権の提供条件等

提供条件等については、別途ご相談ください

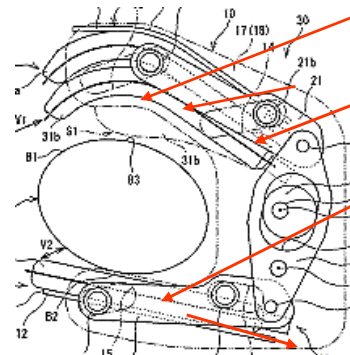
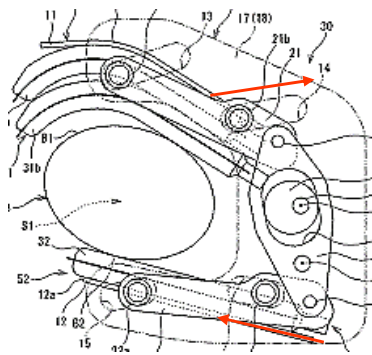
活用イメージと権利期間

①権利満了日:2027/7/24



可動部は、上壁部と前記下壁部が離反し、上壁部と下壁部との間で使用者の腕部を施療可能な使用状態と、上壁部と下壁部が接近し、上壁部に使用者の腕部を載置可能な収納状態と、に切り替える

②権利満了日:2034/11/12



マッサージ部材

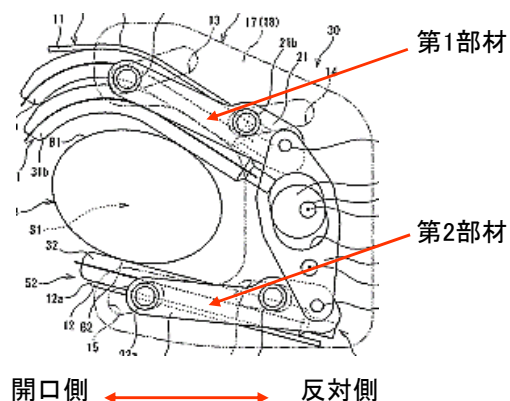
第1部材

第2部材

第1部材(マッサージ部材を含む)を空間を狭くする方向へ変位+開口側の方向へ変位させる掴み機構を有する
掴み機構は、第2部材を開口側と反対側の方向へ変位させる

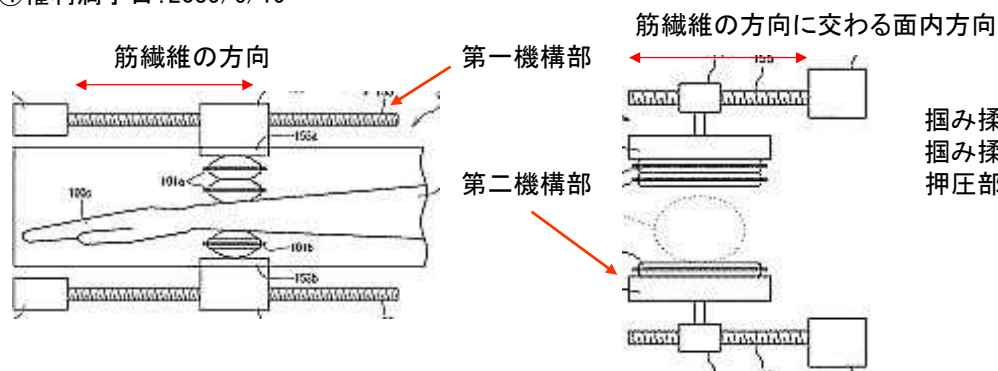
腕の構造に関する技術

③権利満了日:2035/6/19



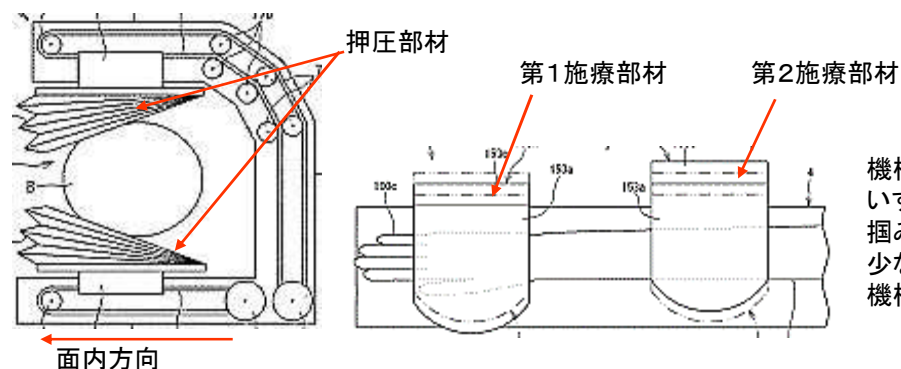
第1部材と第2部材とを相対的に接近させる動作と、膨張状態のエアセルと共に第1部材を空間の開口側と反対側の内の少なくとも一方側の方へ移動させる動作を行うマッサージ機構と、
第1部材と第2部材とを相対的に接近させる動作を行わせる第1動作機構と、
第1部材を空間の開口側及びその反対側の内の少なくとも一方側の方へ移動させる動作を行わせる第2動作機構と、を有する

④権利満了日:2035/6/19



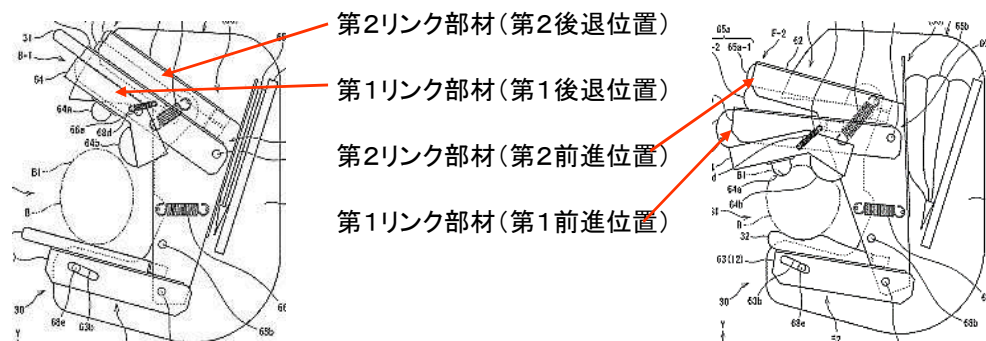
握み揉みが行われている状態で筋繊維の方向へ沿った移動方向へ施療部を動かす第一機構部と、
握み揉みが行われている身体部位の筋繊維の方向に交わる面内方向かつ
押圧部材による押圧方向と直交する方向へ、施療部を動かす第二機構部と、を備える

⑤権利満了日:2035/6/19



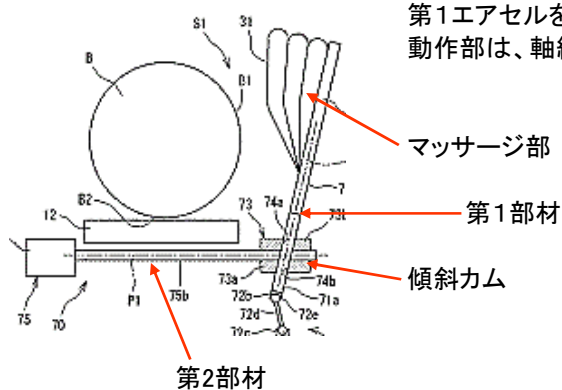
腕の構造に関する技術

⑥権利満了日:2035/6/19



第1後退位置と第1前進位置との間を往復動作する第1リンク部材と、第2後退位置と第2前進位置との間を往復動作する第2リンク部材と、を有する身体部位を第1リンク部材と共に第2リンク部材が第2前進位置へ移動して掴む動作を行うことが可能であると共に、第1リンク部材と共に第2リンク部材が移動してマッサージ動作を行うことが可能

⑦権利満了日:2035/6/19



第1エアセルを有するマッサージ部と、第1部材を第2部材に対して接近及び離反させて身体部位を挟む動作を行うための動作部と、を有する動作部は、軸線回りに回転可能であり当該軸線に設けられた傾斜カムと、傾斜カムを軸線回りに回転させる駆動部と、を有する

腕の位置調整に関する技術

利用分野

腕部を備えるマッサージ機を扱う分野であれば、どの分野でも利用可能です。

技術の必要性

マッサージ機の腕部に活用することができる技術です。

対象特許権

- ⑧特許第5042923号(前後方向に移動するユニット)
- ⑨特許第6401467号(肘掛収納)

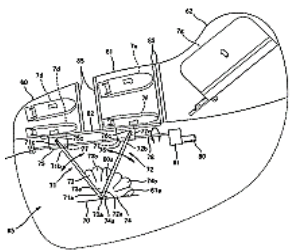
対象特許権の概要

- ⑧前後方向に移動するユニット
- ⑨肘掛収納

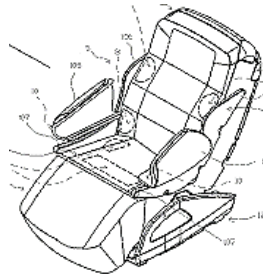


代表図

⑧



⑨



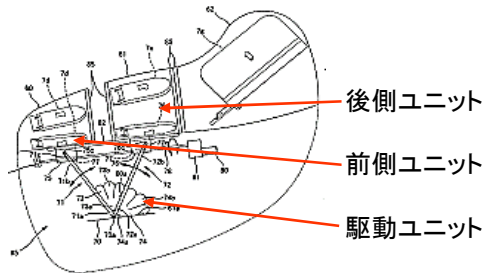
腕の位置調整に関する技術

特許権の提供条件等

提供条件等については、別途ご相談ください

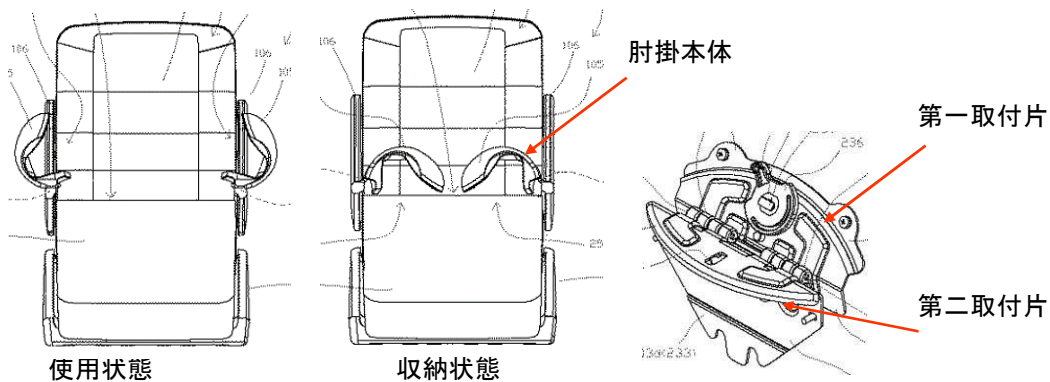
活用イメージと権利期間

⑭権利満了日:2028/5/28



前側ユニットと、後側ユニットと、前側ユニット及び後側ユニットを移動させる駆動ユニットを有する
前側ユニットと後側ユニットは、独立して前後方向へ移動する

⑩権利満了日:2022/4/19



第一取付片と前記第二取付片とによって、肘掛本体を使用状態と収納状態とに位置変更可能な回動機構を有する
使用状態において肘掛本体に所定以上の力がかかることで肘掛本体の角度を変更する角度変更部を有する

フットレストに関する技術

利用分野

フットレストを備えるマッサージ機を扱う分野であれば、どの分野でも利用可能です。

技術の必要性

マッサージ機のフットレストに活用することができる技術です。

対象特許権

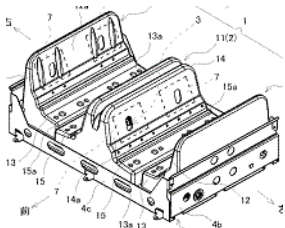
- ①特許第5538589号(擦りの構造に関する技術)
- ②特許第5733889号(半連動)
- ③特許第5980552号(折り畳み構造)
- ④特許第6539036号(脚揉み機構)
- ⑤特許第6736722号(脚揉み機構)

対象特許権の概要

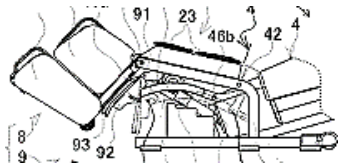
- ①フットレストの擦りの構造に関する技術
- ②半連動
- ③折り畳み構造
- ④脚揉み機構
- ⑤脚揉み機構

代表図

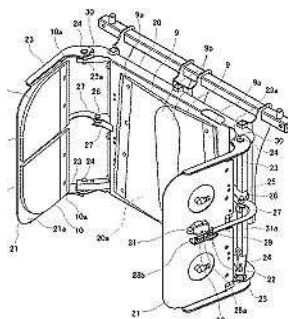
①



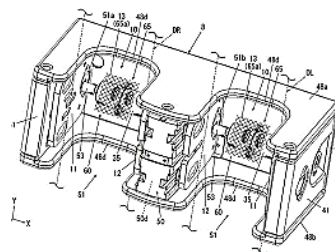
②



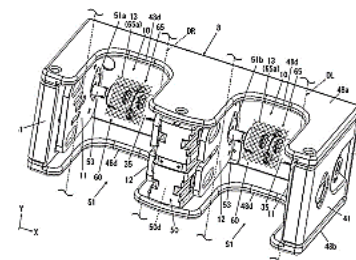
③



④



⑤



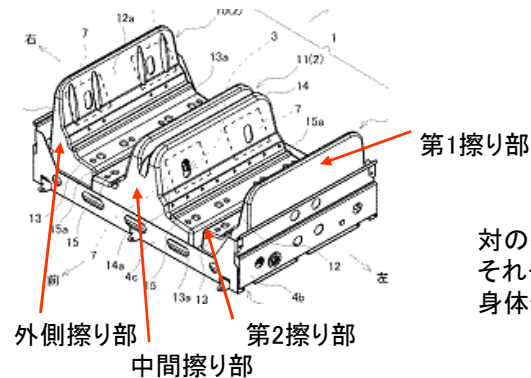
フットレストに関する技術

特許権の提供条件等

提供条件等については、別途ご相談ください

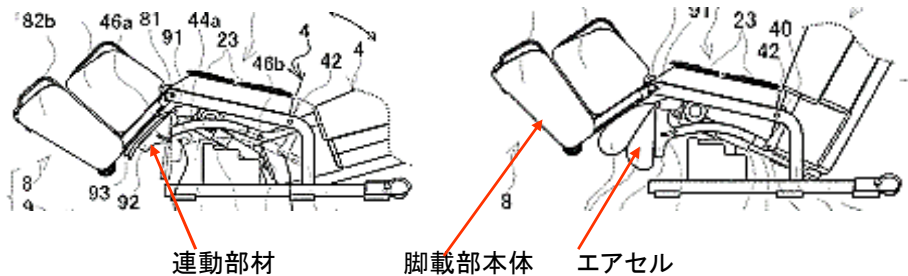
活用イメージと権利期間

①権利満了日:2029/8/11



対の外側擦り部と、中間擦り部と、を有し、対の外側擦り部と中間擦り部は、それぞれ身体部位の側面に沿う方向へ往復動する第1擦り部と、身体部位の背面に沿う方向&背面と交差する方向へ往復動する第2擦り部と、を有する

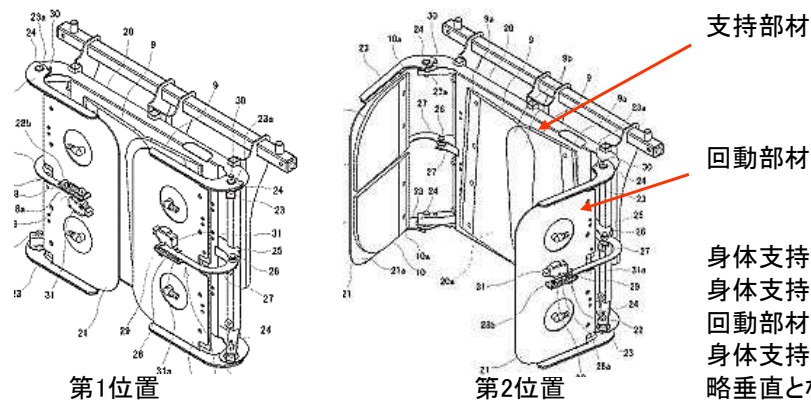
②権利満了日:2029/9/25



脚載部は、脚載部本体と、連動部材と前記脚載部本体との間に配置されたエアセルと、を有する
脚載部は、連動部材を介して背凭れ部の傾動に連動して回転可能(エアセルは収縮状態)+
エアセルが膨張収縮することで、連動部材に対する脚載部本体を任意の位置に回転できる

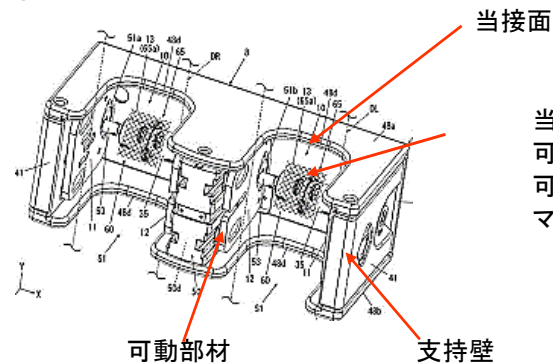
フットレストに関する技術

③権利満了日:2032/4/18



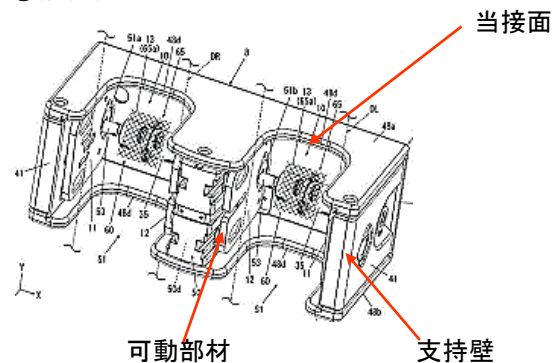
身体支持面を有する支持部材と、支持部材の左右方向の端部にに取り付けられた回動部材と、からなる身体支持具
 身体支持面又は回動部材の載置面の裏側面にはマッサージ具が設けられている
 回動部材の回動角度を調節・保持する回動保持手段は、回動部材と一体的に回動可能に設けられている
 身体支持具が略平坦となる第1位置と、回動部材の載置面の裏側面が支持部材の身体支持面に対して略垂直となる第2位置と、の少なくとも2つの位置で回動部材を保持可能

④権利満了日:2034/11/12



当接面(身体部位の長手方向に直交する方向の一方側に設けられている)と、
 可動部材(当接面に交差する方向に移動可能として設けられている)と、可動部材に取り付けられたマッサージ部材と、
 可動部材を支持する支持壁(可動部材の移動方向を規制するガイド部を有する)と、を有するマッサージユニット
 マッサージユニットは、可動部材の往復移動に併せて回転するローラを有し、ローラと可動部材により、マッサージ動作を行う

⑤権利満了日:2034/11/12



身体部位の背面が当接する当接面を有する收容部を有する
 收容部は、当接面に直交する方向に沿って設けられた支持壁と、身体部位の長手方向に直交する方向に移動可能な可動部材と、
 可動部材に取り付けられ前記身体部位を押圧するマッサージ部材(エアセル)を有する
 支持壁は、可動部材に生じる力を受けるようにして当該可動部材を移動可能に支持できる
 可動部材をマッサージ部材と共に移動させるマッサージ動作を行う

ストレッチに関する技術

利用分野

ストレッチ動作を行うマッサージ機を扱う分野であれば、どの分野でも利用可能です。

技術の必要性

マッサージ動作に活用することができる技術です。

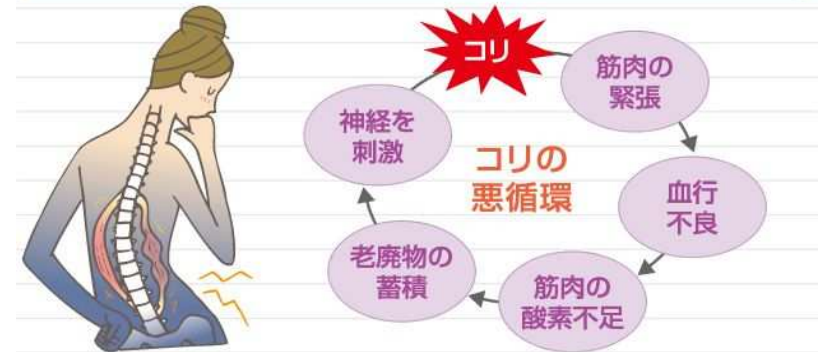
対象特許権

- ①特許第5364623号(下肢のストレッチに関する技術)
- ②特許第5394020号(上半身のストレッチに関する技術)
- ③特許第5635136号(背・腰・座に関する技術)
- ④特許第5658788号(全身のストレッチ)
- ⑤特許第5766488号(脚ストレッチ)
- ⑥特許第5847765号(全身のストレッチに関する技術)
- ⑦特許第6371605号(足先ストレッチ)
- ⑧特許第6663643号(足首ストレッチ)

対象特許権の概要

- ①下肢のストレッチ
- ②上半身のストレッチ
- ③背・腰・座の三次元的なストレッチ
- ④全身のストレッチ
- ⑤脚ストレッチ
- ⑥全身のストレッチ
- ⑦足先ストレッチ
- ⑧足首ストレッチ

コリの根本原因「姿勢」に着目したストレッチ運動



●背骨や骨盤を支える筋肉に負担がかかります。

●その負担がコリになる悪循環を生みます。

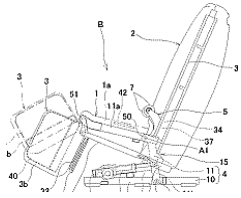
●姿勢の悪さがコリの根本原因です。

姿勢を正す
習慣づくりが大切です！

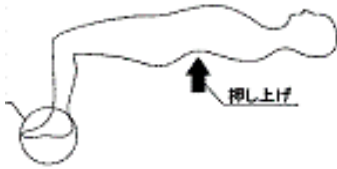
ストレッチに関する技術

代表図

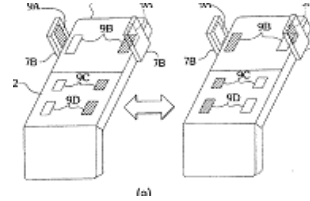
①



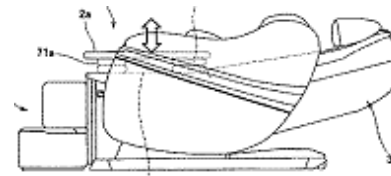
②



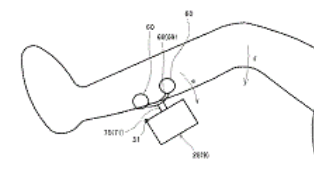
③



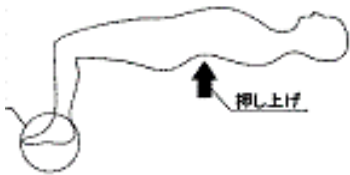
④



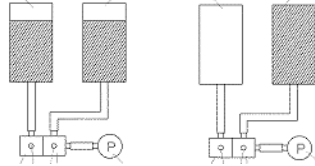
⑤



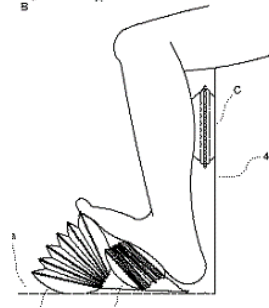
⑥



⑦



⑧



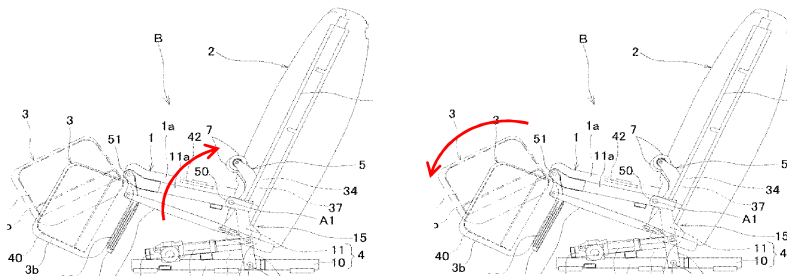
ストレッチに関する技術

特許権の提供条件等

提供条件等については、別途ご相談ください

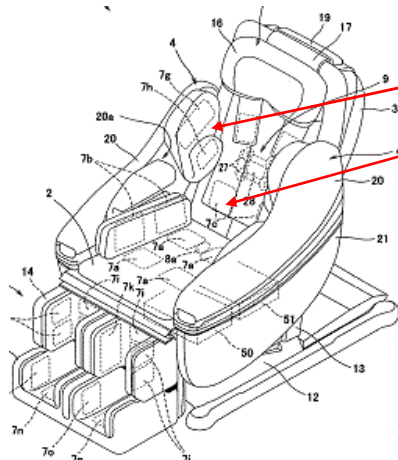
活用イメージと権利期間

①権利満了日:2030/3/9



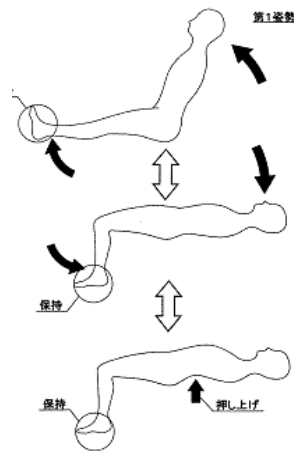
座部の上昇動作と脚部挟持状態での脚載せ部の下降動作と、を連動させる

②権利満了日:2028/7/16



第二エアセル

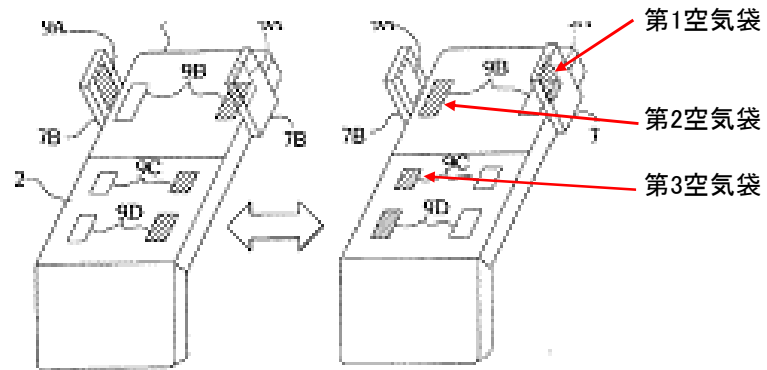
第一エアセル



背凭れ部のリクライニングに連動して、足首から足先の部位を保持し、
第二エアセルで、上腕と肩の外側部を外方から押圧及び保持し、
第一エアセルで腰部付近を押し上げるように押圧

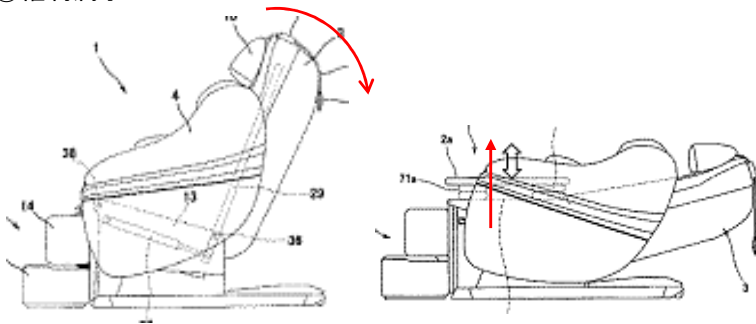
ストレッチに関する技術

③権利満了日:2028/9/22



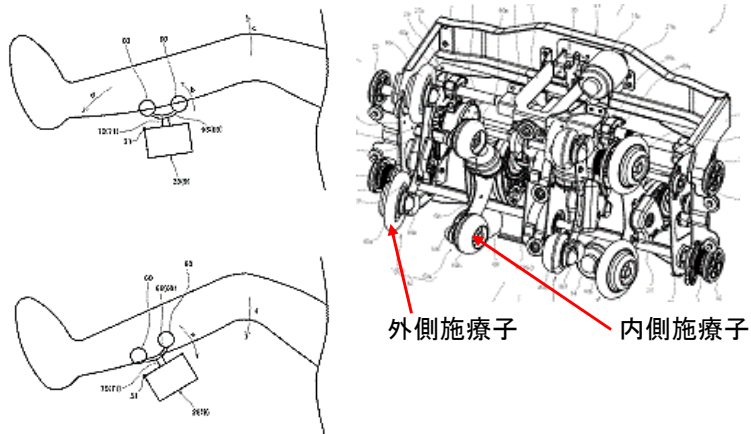
一方の第1空気袋と、他方の第2空気袋と、他方の第3空気袋と、が同時に膨張した状態となるようにエアの給排を制御する

④権利満了日:2026/8/7



背凭れ部のリクライニングに連動して、座部の上面全体を上昇させて臀部付近を押し上げる

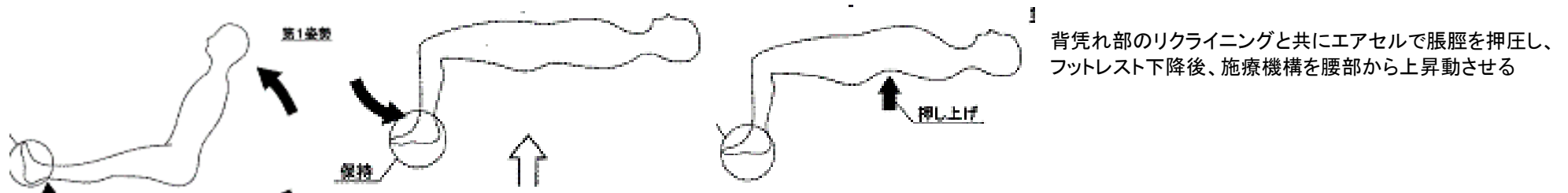
⑤権利満了日:2031/4/6



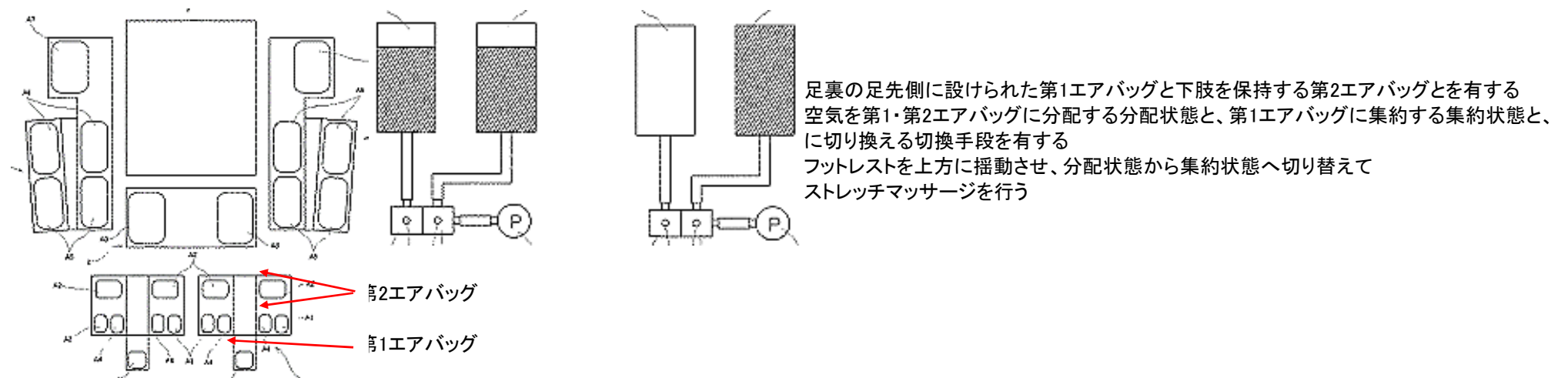
内側施療子と外側施療子で脚部を挟んだ状態で、マッサージ機構を前方又は後方へ揺動させる

ストレッチに関する技術

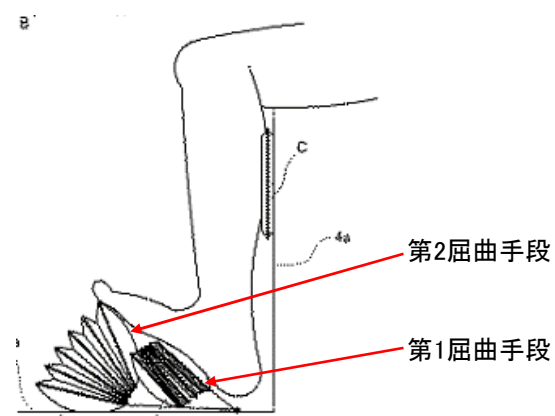
⑥権利満了日:2028/7/16



⑦権利満了日:2034/6/30



⑧権利満了日:2035/2/10



第1屈曲手段(エアセル)と第2屈曲手段(エアセル)は、関節側を支点に身体支持面に取り付けられる
第1屈曲手段は、第2屈曲手段よりも関節に近い位置に配置
第1屈曲手段は、第2屈曲手段と重なり合った重合部を有する
第1屈曲手段を駆動させた後に、第2屈曲手段を駆動させる動作パターンを有する

その他に関する技術

利 用 分 野

マッサージ機を扱う分野であれば、どの分野でも利用可能です。

技 術 の 必 要 性

マッサージ機の機能の充実化に活用することができる技術です。

対 象 特 許 権 と 概 要

- | | |
|------------------------------|---------------------------------|
| ①特許第5350961号(ロッキング動作) | ⑳脳波からマッサージ動作の適否を推定(特許第5442405号) |
| ②特許第5548594号(挟込みマッサージ) | ㉑判定結果とコースを表示(特許第6288934号) |
| ③特許第5719630号(揉み度合が異なる支持部) | ㉒ストレス評価(特許第6463064号) |
| ④特許第5785676号(背凭れ伸縮) | ㉓健康状態の告知(特許第6580888号) |
| ⑤特許第6178151号(コースリビート) | ㉔スポンサー機能(特許第6764108号) |
| ⑥特許第6253829号(一体形成された側壁) | ㉕人間ドック(特許第6845728号) |
| ⑦特許第6322600号(背筋ヒーター) | ㉖稼動情報(特許第6866989号) |
| ⑧特許第6353968号(一体的に形成された側壁) | ㉗対話プログラム(特許第6883837号) |
| ⑨特許第6427308号(キャラコママッサージ動作) | ㉘無線給電(特許第6905769号) |
| ⑩特許第6427310号(フットメカ昇降機構) | ㉙望診(特許第6960139号) |
| ⑪特許第6436726号(減速機) | ㉚個人情報を利用したマッサージ(特許第7025755号) |
| ⑫特許第6591778号(前面マッサージ) | ㉛コミュニケーション予約(特許第7033307号) |
| ⑬特許第6649720号(膨張方向の異なるエアセル) | ㉜試行的に施療(特許第7052978号) |
| ⑭特許第6650673号(レッグシェイカー) | ㉝ウェアラブルによるアドバイス(特許第7056904号) |
| ⑮特許第6660104号(肩こり解消コース) | ㉞過去に行ったマッサージ動作を反映(特許第7070889号) |
| ⑯特許第6663623号(呼吸アナウンス) | ㉟立体形状のマスク(特許第7352270号) |
| ⑰特許第6736250号(末端刺激) | ㊱立ち上がり補助(特許第7352280号) |
| ⑱特許第6770831号(体重管理) | ㊲マスク(特許第7356125号) |
| ㉑特許第6795171号(部位別コース) | ㊳予約機能(特許第7365724号) |
| ㉒特許第6867717号(レッグシェイカー(分割)) | ㊴揺動椅子(特許第7448218号) |
| ㉓特許第6868952号(フットマッサージャー位置制御) | ㊵コースの変更(進化)(特許第7454826号) |
| ㉔特許第6966767号(機能限定制御) | ㊶揺動椅子(特許第7454850号) |
| ㉕特許第6991698号(マッサージ部の位置変更) | ㊷EMS(特許第7470417号) |
| ㉖特許第6991699号(音楽シンクロ) | ㊸二画面表示(特許第7470446号) |
| ㉗特許第7082397号(立ち上がり補助) | ㊹広告表示(特許第7474481号) |
| ㉘特許第7101404号(認証システム) | |
| ㉙特許第7199086号(防犯システム) | |
| ㉚特許第7249015号(全身ミラー) | |
| ㉛特許第7258323号(脳波フィードバック) | |
| ㉜特許第7266851号(フット半連動) | |



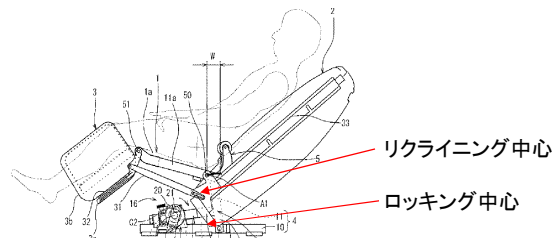
その他に関する技術

特許権の提供条件等

提供条件等については、別途ご相談ください

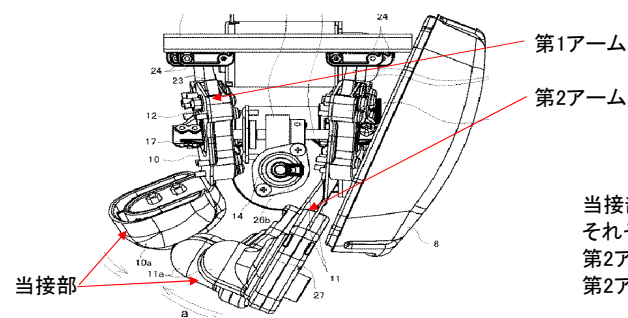
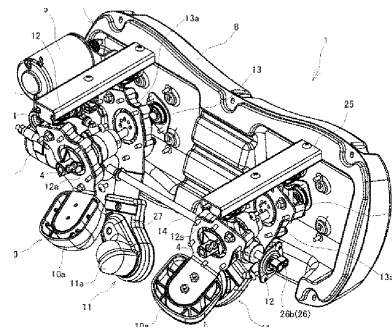
活用イメージと権利期間

①権利満了日:2027/11/29



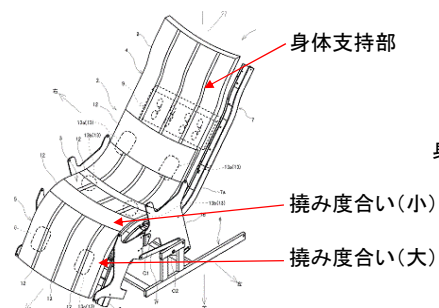
上に凸の円弧形状となるようにロック動作をする

②権利満了日:2030/11/26



当接部の移動軌跡が異なる
それぞれのアームの長手方向寸法が異なる
第2アームは第1アームよりも長い
第2アームの当接部は第1アームの当接部よりも下方に位置

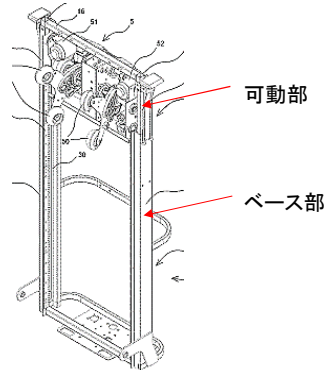
③権利満了日:2030/11/26



身体支持部は、膝近傍に対応する箇所の撓み度合いが他の箇所よりも小さく設定

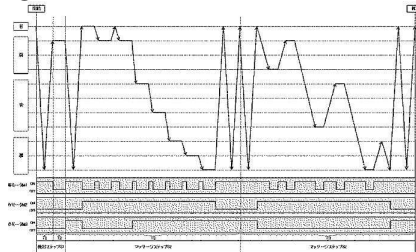
その他に関する技術

④権利満了日:2030/11/26



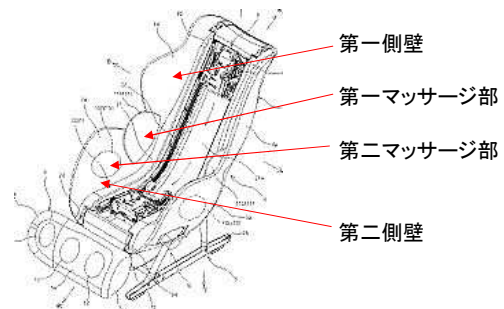
身体支持部は、少なくともベース部と可動部とに分割
可動部は、ベース部に対して身長方向に伸縮可能

⑤権利満了日:2033/7/31



コース終了後に使用者に関する情報を検出する検出ステップをスキップしてマッサージステップの全部又は一部を実行するリピート手段を有する
リピート手段は、コースの実行前又は実行中に選択できる

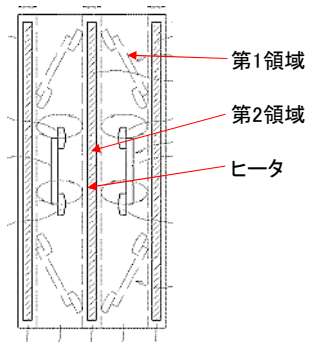
⑥権利満了日:2032/5/31



第一側壁と第二側壁とを一体的に形成された側壁を有する
側壁に腰部を押圧する第一マッサージ部と臀部乃至大腿部を押圧する第二マッサージ部が設けられている

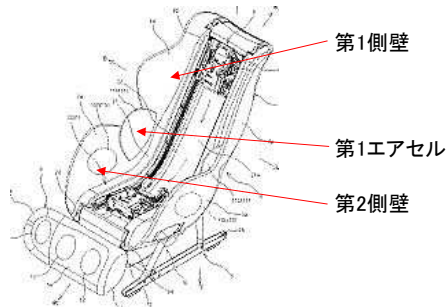
その他に関する技術

⑦権利満了日: 2035/5/26



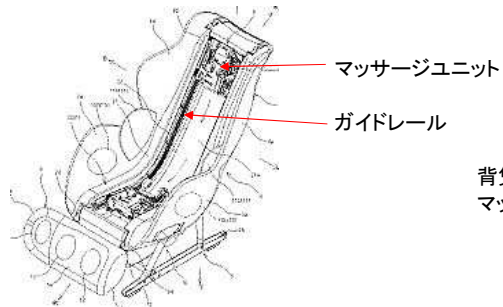
背凭れ部は、施療範囲の第1領域と、施療範囲外の第2領域を有する
第2領域は、近接した状態における対の施療子の間の領域
ヒータは第2領域に設けられ、施療子がヒータに干渉しない

⑧権利満了日: 2032/5/31



第1側壁と第2側壁から一体的に形成される側壁の内側面に設けられ、腰部側面を押圧する第1エアセルを有する
第1エアセルは、第1側壁の内側面と第2側壁の内側面とに亘って設けられている

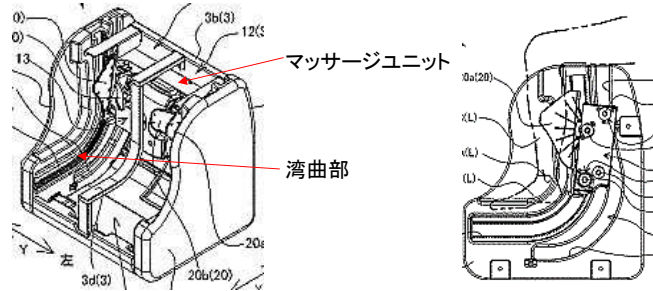
⑨権利満了日: 2032/5/31



背凭れ部から座部にかけて設けられたガイド部材と、マッサージユニットと、腰を押圧するマッサージ部と、
マッサージユニットとマッサージ部の動作を制御する制御部と、を有する

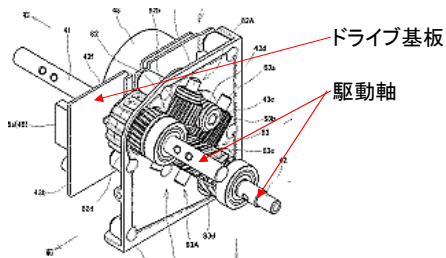
その他に関する技術

⑩権利満了日: 2033/3/27



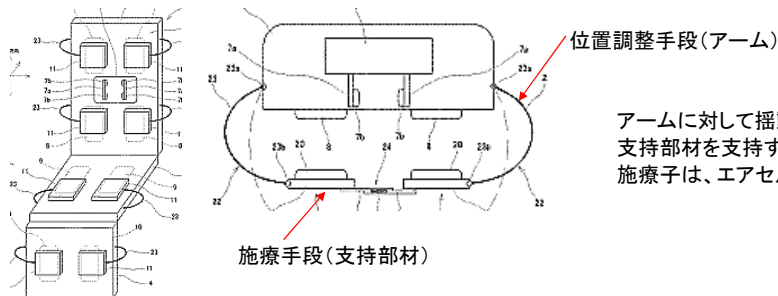
マッサージユニットの昇降位置に応じて昇降機構の軌道に対するマッサージユニットの傾斜角度を変更可能に支持する支持機構を備える
支持機構は、踝関節に対応する位置において、身体の他の部位よりも身体から離れる方向、かつ昇降機構から離れる方向に凸となるように湾曲形成された湾曲部を有する支持部材を備える

⑪権利満了日: 2034/11/6



駆動機構は、モータと、ドライブ基板と、駆動軸と、センサと、を有する
センサは、ドライブ基板に設けられた検出体を有する
駆動軸には、被検出体が設けられ、ドライブ基板を貫通して設けられている

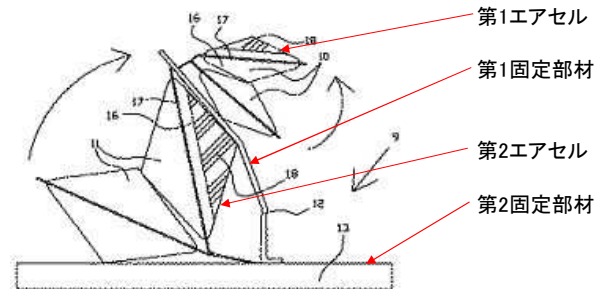
⑫権利満了日: 2035/4/23



アームに対して揺動可能な身体の表面側をマッサージする施療手段と、位置調整手段と、支持部材を支持するアームを有する
施療子は、エアセル又はモータの駆動により動作する

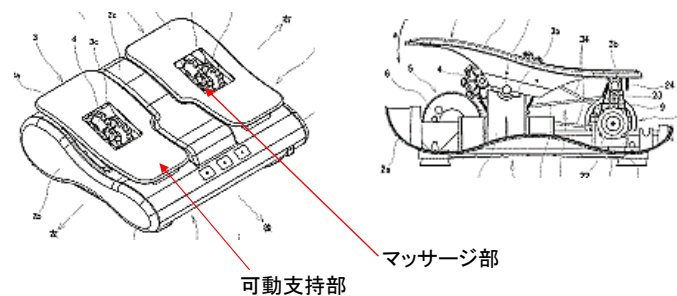
その他に関する技術

⑬権利満了日: 2035/8/31



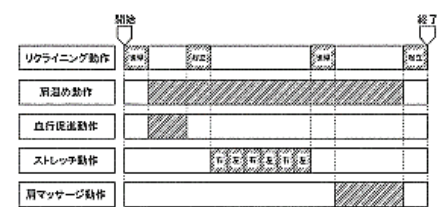
施療部は、第1エアセルと、第2エアセルと、第1エアセルを固定するための第1固定部材と、第2エアセルを固定するための第2固定部材と、を有する
第1エアセルと第2エアセルとの間には、第1固定部材が介在されている
第1固定部材の前側は第1エアセルに固定、後側は第2固定部材に固定されている

⑭権利満了日: 2035/2/9



身体部位を支持する可動支持部と、マッサージ部と、駆動機構と、を有する
駆動機構と制御手段により、可動支持部が支持する身体部位を強制的に運動させることができる
可動支持部は、進退範囲における一端側が最も後退した状態において他端側よりも一端側が身体部位に対して進出方向に位置するよう傾斜して設けられている、又は、進退範囲における一端側が最も進出した状態において他端側よりも一端側が身体部位に対して後退方向に位置するよう傾斜して設けられている

⑮権利満了日: 2035/6/10



使用者が座部に着座した状態で使用者の頭部を左右方向および／または前方へ傾けさせる第1ストレッチ動作の後に、施療子による使用者の肩部へのマッサージを行い、第1ストレッチ動作中は、施療子による使用者の首部または肩部へのマッサージを行わないように制御

その他に関する技術

⑯権利満了日: 2034/12/24

基準呼吸	呼気	吸気	呼気	吸気
呼吸誘導	呼気 音声	吸気 音声	呼気 音声	吸気 音声
呼吸補助	押込動作	押出動作	押込動作	押出動作
治療強度	強負荷動作	弱負荷動作	強負荷動作	弱負荷動作

呼吸誘導部は、基準呼吸の呼気時及び吸気時の少なくとも一方を被施療者に言語による音声で伝え、
施療部は、被施療者の胸部を肩に対して前方へ押し出す押出動作を備える
施療部は、基準呼吸の呼気時に強負荷動作を行うとともに、基準呼吸の吸気時に弱負荷動作と、押出動作を行う

⑰権利満了日: 2034/10/7

施術部位	首	肩	肘	腕	手	指	足	膝	股	腰	背	肩甲骨	首
第1セッション		肩	肘	腕	手	指		膝	股	腰	背	肩甲骨	
第2セッション				肘	腕	手							
第3セッション					腕	手							
第4セッション						手							
第5セッション													
第6セッション													
第7セッション													
第8セッション													
第9セッション													
第10セッション													

第1施療子により使用者の首と肩と肩甲骨際の肩引のうち、首と肩と又は肩と肩甲骨際の肩引を連続して
マッサージを行う場合においては、首と肩と又は肩と肩甲骨際の肩引を順にマッサージする直前に、
第1施療子により使用者の上半身の他の部位をマッサージすることなく、第2施療子によるマッサージを行う動作が含まれ、
制御部は、第1施療子によるマッサージを最初に行う前に第2施療子によるマッサージを行う

⑱権利満了日: 2036/6/3

目標設定

現在体重

kg

目標体重

kg

目標期限

年

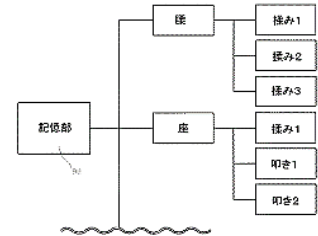
月

日

決定

マッサージ機は、使用者の体重情報を測定する測定器と通信可能であり、体重情報を含む身体情報を記憶可能な記憶部と、
目標値とした体重情報を含む数値を設定する設定手段と、報知部と、を有する
体重情報を含む数値は、体重、BMI、体脂肪率又は体脂肪量の少なくともいずれか一つを含み、制御部は、目標値と所定の基準値とを比較し、
所定の条件を満たした場合に目標値の変更を使用者に報知部で促す

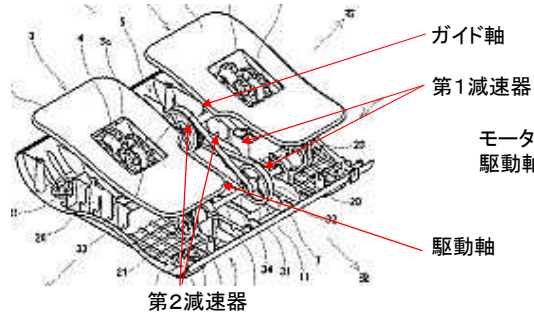
⑲権利満了日: 2036/6/22



第一選択部は、複数の施療部位の中から少なくとも2つの施療部位を選択することができる
制御部は、選択した少なくとも2つの施療部位と、少なくとも2つの施療部位それぞれに対応付けられた複数の施療動作からなる
群の中から第二選択部で選択した少なくとも1つの施療動作と、に基づいた施療コースを実行することができる
複数の施療動作からなる群は、施療部位ごとに施療内容が異なる

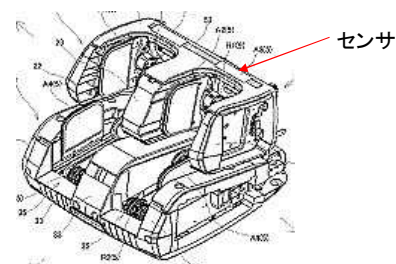
その他に関する技術

⑩権利満了日: 2035/2/9



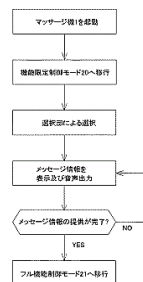
モータの駆動力を減速して駆動軸に伝達する第1減速器と、駆動軸の回転を更に減速してガイド軸に伝達する第2減速器と、を有する駆動軸とガイド軸の回転速度が異なるようモータの駆動力を伝達し、ガイド軸の回転速度を駆動軸の回転速度より遅くする

⑪権利満了日: 2035/9/11



脚支持部材と、脚支持部材を下腿長手方向へ移動させるアクチュエータと、下腿に対する脚支持部材の位置を検出するセンサと、センサの検出結果に基づいてアクチュエータの駆動を制御する制御部と、を有するセンサは、大腿部に対する脚支持部材の位置を検出する

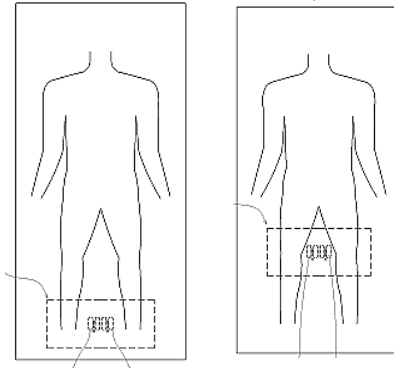
⑫権利満了日: 2037/6/28



情報の表示部への表示が完了した後、及び／又は音声として出力が完了した後に機能限定制御モードからフル機能制御モードへ移行する

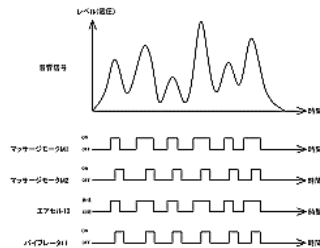
その他に関する技術

㉓ 権利満了日: 2036/3/17



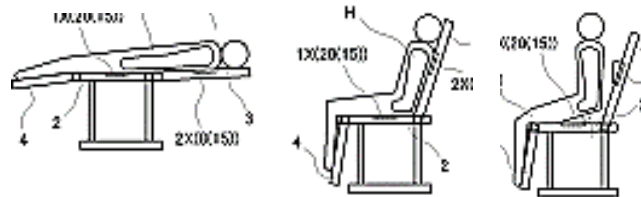
マッサージユニットは、少なくともフットレストに対応する位置から座部に対応する使用者の臀部位置まで移動し、マッサージユニットをフットレストへ位置させた状態で、施療子を互いに離反させて身体の内側面に接近させる様に位置変更させる

㉔ 権利満了日: 2036/4/25



各第1マッサージコースには、予め各楽曲が対応づけられており、各楽曲は複数のテンポを有する
各テンポには、予めマッサージ部の動作速度が対応づけられており、製造者によって楽曲が記憶部に予め格納されている
コントローラには複数の楽曲が表示され、コントローラを操作することにより楽曲を選択可能
楽曲が選択されると、選択された楽曲を再生 & 対応する第1マッサージコースを各テンポに対応したマッサージ部の動作速度で実行させる

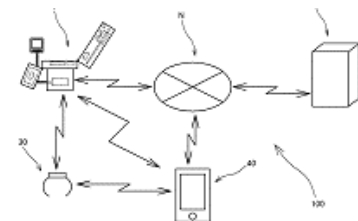
㉕ 権利満了日: 2038/3/28



所定のマッサージ動作終了後、被施療者の立ち上がり補助動作を実行するよう構成
立ち上がり補助動作は、背部の前傾動作と、背凭れ部の起立動作と、臀部の持ち上げ動作と、を含む
起立動作及び前傾動作の後に持ち上げ動作を実行する

その他に関する技術

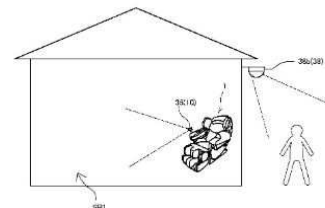
②⑥権利満了日: 2038/08/31



複数の使用者が共有して使用する装置と、使用者の識別情報を送信する通信端末とを有する。
マッサージ機と、通信端末とが通信可能範囲内にあるときは、本人認証モードにより使用者の特定を行う。
複数の使用者の識別番号を受信した場合は、マッサージ部の受信部と通信端末を接近させるユーザ操作を実行させる
ことにより使用者を特定する再本人認証モードへ移行させる。

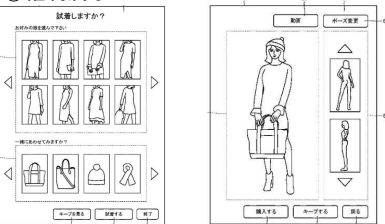
個人データ (D)	識別情報 (D1)	シリアルナンバー
	画像情報 (D2)	顔画像
	身体情報 (D3)	ウェアラブル測定器による検出情報 (脈拍数、歩数など) 年齢、性別、身長、体重、病歴、マッサージコースの嗜好
	健康情報 (D4)	加工して示す測定結果情報 疾病診断、生活習慣に対するアドバイス マッサージコースの推奨

②⑦権利満了日: 2038/10/10



本発明は、防犯システムに関する。
マッサージ機は、マッサージモードと防犯モードとを有する。
検出手段により検出したデータに異常があると判断された場合は、使用者の携帯電話等へ異常を通知する。
また、マッサージ機には使用者の顔等が登録されている。
部屋の出入り口には他の検出手段が設けられている。
他の検出手段が検出したデータと、マッサージ機に登録されたデータに基づいて使用者を認識する。
このとき、使用者を特定した場合には、マッサージを行うマッサージモードへと変更され、
使用者を特定できなかった場合には、使用者等の携帯電話等へ異常を通知する防犯モードへと変更される。

②⑧権利満了日: 20238/12/27



本発明は、端末装置と、管理サーバと、メモリ領域と、を含む商品試着システムに関する。
メモリ領域は、端末装置からはアクセス可能であるのに対し、管理サーバからはアクセスができないように構成されている。
端末装置は、少なくとも登録ユーザ画像を除いた個人データを管理サーバへ送信する。
管理サーバは、端末装置から送信された登録ユーザ画像を除いた個人データを、ユーザーの識別情報と関連付けて保存する。
管理サーバは、受信した個人データに基づいて商品データを端末装置に送信する。
端末装置は、商品データを用いて、商品の画像と登録ユーザ画像とを合成した画像を表示する。

その他に関する技術

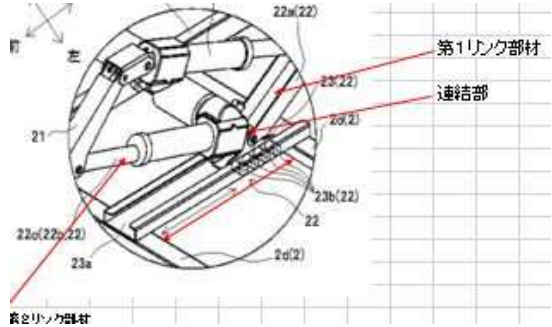
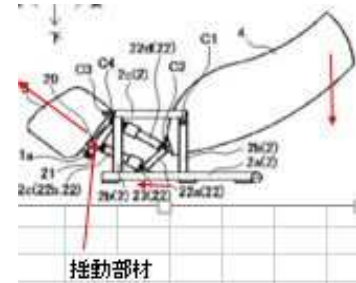
㊹権利満了日:2037/10/31

脳波測定	肌電測定	快適	普通	不快
快適	◎	○	△	
普通	○	△	×	
不快	○	△	×	

◎:快適大
○:快適小
△:普通
×:不快

生体情報を取得する取得部と、生体情報に基づいて、マッサージ動作が快適または不快と判断する判別部とを備える。
予備マッサージ動作により、各部位における快適、普通、不快の判別結果をあらかじめ取得する。
予備マッサージ動作の判別結果に基づいて、本マッサージを行う。
実行された複数種類の予備マッサージ動作のうち、被施療者が少なくとも1つ以上快適と判定した場合には、
快適の判定を受けたマッサージ動作のうちで快適の度合いが高い動作をマッサージ動作に決定する。
実行された複数種類のマッサージ動作について、全て不快と判定した場合には、実行されたマッサージ動作の中で
快適の度合いが最も高いマッサージ動作に決定するかまたはマッサージ動作をしないように決定する。
実行された複数種類のマッサージ動作について被施療者が1つ以上の普通と判定した場合には、
普通の判定を受けた動作のうちで快適の度合いが最も高いマッサージ動作に決定する。

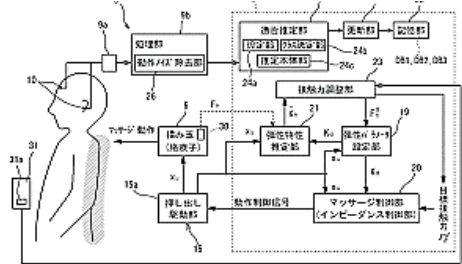
㊺権利満了日:2039/02/19



土台フレームと、リンク部材とを含む。土台フレームと、リンク部材とは、連結部によって取り付けられている。
フットレストの後部には、フットレストを揺動させる揺動部材が設けられている。
リンク部材は、一方が背もたれ部に連結され、他方が連結部に連結された第1リンク部材と、
一方が連結部に連結され、他方が揺動部材に連結された第2リンク部材と、からなる。
土台フレームとリンク部材との連結部は、レールに沿って前後方向に移動可能である。
背凭れ部を倒すと、連結部が前方に移動する。これにより、揺動部材が前方に押され、フットレスト部は前方上方に揺動する。

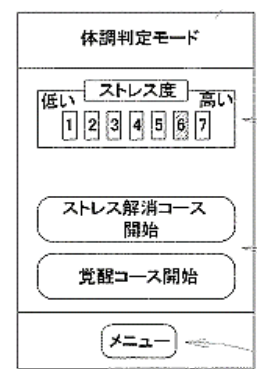
その他に関する技術

③権利満了日:2029/11/20



皮膚弾性特性を推定する弾性特性推定部と、弾性特性推定部によって推定された皮膚弾性特性と参照情報とに基づいて接触力を求める調整部と、脳波取得部から取得された脳波に基づいて当該マッサージ動作の適否を推定する適否推定部と、を有し、適否推定部は、快適となるマッサージ動作を与えた複数の使用者から得られた平均的な脳波である閾値と、所定時間毎に取得された脳波との差分値、及び、当該差分値を累積した累積差分値を求め、当該累積差分値の増減に基づいて、マッサージ動作の適否を推定する

③権利満了日:2033/4/16



使用者の体調を判定する体調判定部による判定結果を使用者に報知する報知部(タッチパネル)と、マッサージコースを選択する選択部と、を有し、タッチパネルに判定結果と判定結果に基づくマッサージコースとが並んで表示され、選択部で所望のマッサージコースを選択することができる

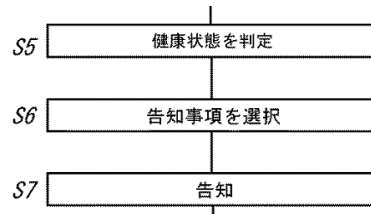
③権利満了日:2034/10/7

		第2指標、第4指標		
		+	0	-
第1指標 第3指標	+	A	B	D
	0	B	C	D
	-	D	D	D

施療前臥位拍動数から施療後臥位拍動数を引いた第1指標がプラスであるとき、施療前後において被施療者の体調が改善されたと評価
第1指標がマイナスであるとき、施療前後において被施療者の体調が改善されなかったと評価

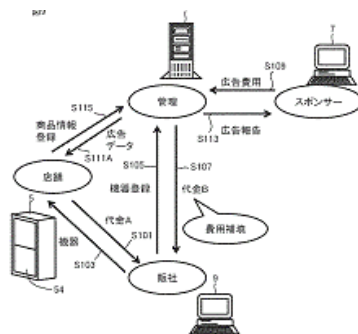
その他に関する技術

③④権利満了日:2035/7/7



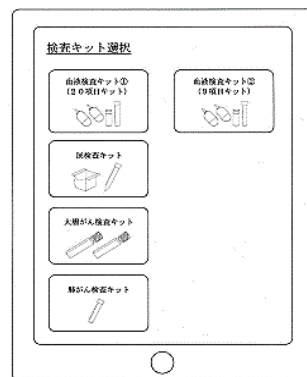
健康状態を判定し、判定した健康状態に応じて所定の告知事項を告知する制御部を備える
判定した健康状態に対応する複数の告知事項から一の告知事項をランダムに選択し、
選択した一の告知事項を告知する

③⑤権利満了日:2039/7/10



費用がスポンサーによって補填されるスポンサー付機器であって、
機器が有する第1の機能の動作中に、管理サーバから取得した広告を出力する第2の機能を有し、
アクセスできず広告が出力されない状態であるときに当該機器の第1の機能の少なくとも一部を制限

③⑥権利満了日:2037/3/31



使用者の健康状態を解析する解析手段を備える

当該検査サービス機関による健康検査サービスが付帯されたマッサージ機

制御部は、検査キットの注文情報を検査サービス機関に送信する送信手段と、

送付されてきた検査キットに検体サンプルを収容して返送すると、検査サービス機関から検査結果を受信する受信手段と、を有し、

解析した検査結果に基づいて使用者の健康状態を表示部に表示させ、特定のマッサージコースを推奨

その他に関する技術

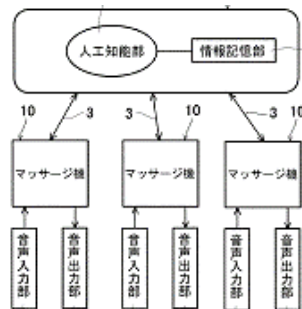
③⑦権利満了日:2036/6/3

機能群	100時間2	150時間	No.4
機能群	200時間1	250時間	No.1
機能群	300時間1	350時間	No.1
機能群	400時間1	450時間	No.1
機能群	500時間1	550時間	No.4
機能群	600時間	650時間	

アラート
*** 大 小

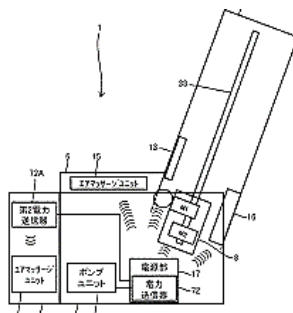
異常があると判定された場合に、対応する異常状態と、関連する部品の稼働状態に関する情報とを対応付けて出力
複数の所定の部品の稼働状態は、数値で表される稼働指標として構成
記憶部は、稼働指標について予め定められた基準値を当該稼働指標に対応付けて記憶
異常出力部は、複数の所定の部品の稼働指標を表示し、基準値以上となった部品を強調表示可能に出力

③⑧権利状態:2036/11/15



人工知能部は、被施療者との間で施療中に日常的な対話を行うステップと、
対話の内容から適した施療内容を判断するステップと、判断した施療内容をマッサージ機に送信するステップと、を有する
マッサージ機は、送信された施療内容に関する音声情報を音声出力部から出力

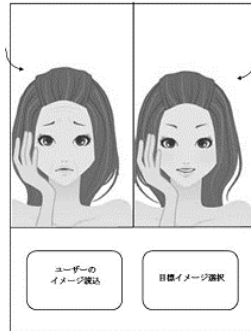
③⑨権利状態:2040/6/22



マッサージ用ユニットは、マッサージ装置内で移動可能な可動ユニットを含み、
可動ユニットは、無線受電回路で受信した電力を蓄電可能なバッテリーを含む

その他に関する技術

④⑩権利状態:2037/3/13



使用者の身体部位を撮像する撮像手段と、撮像された身体部位のイメージを記憶する記憶部と、表示部と、を備え、記憶部はイメージを補正する補正基準を記憶し、イメージを補正基準に基づいて補正目標イメージ生成手段をさらに備え、表示部は、目標とする身体部位のイメージを表示し、

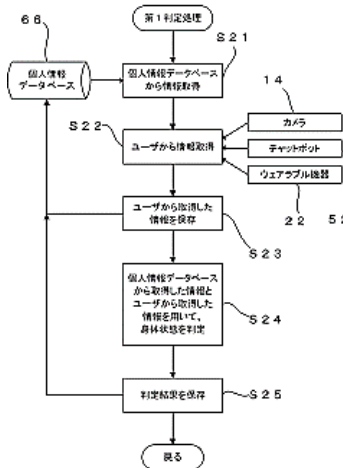
撮像された各身体部位のイメージと比較して、使用者の身体の状態又は状態を特定する望診手段をさらに備える制御部は、望診手段による望診結果から1又は複数のマッサージコースを特定、表示部で推奨し、

推奨されたマッサージコースから使用者が選択手段により選択or制御部が機械的に選択したマッサージコースについて、以下の(a)又は(b)の操作を行う

(a) マッサージ部が使用者にマッサージを行う

(b) マッサージすべきインストラクションを出すマッサージ指導手段をさらに備え、使用者がマッサージを行う

④⑪権利状態:2038/3/28

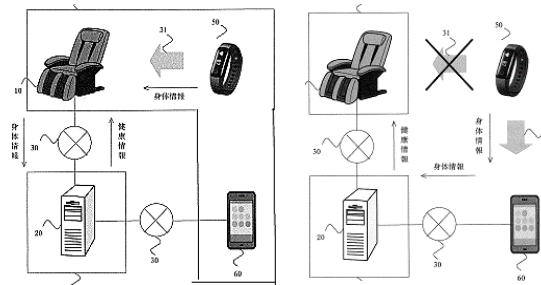


ユーザ意思が個人情報の利用を承諾するものである場合、ユーザの身体状態に関する判定結果を前記ユーザの個人情報データベースに保存することを含むユーザ意思が前記個人情報の利用を承諾しないものである場合、判定処理は、判定結果を個人情報データベースに保存しないことを含む

判定処理の結果を用いて、ユーザが使用するマッサージ装置に行わせる動作を決定する動作決定処理をさらに実行し、個人情報の利用を承諾するものである場合、動作決定処理は、個人情報データベースに保存された情報をさらに用いて、動作を決定

その他に関する技術

④権利状態: 2037/7/26



サーバは、身体情報に基づいて健康情報を作成し、健康情報をマッサージ機に送信
ウェアラブル測定機器の送信部とマッサージ機の受信部との距離によって、身体情報の出力先を、
マッサージ機の受信部と、電子情報通信端末の受信部と、で変更可能
健康情報は、適切なマッサージコース、又は、疾病及び／又は生活習慣に対するアドバイスの少なくともいずれかを含む

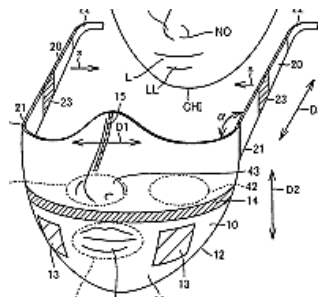
⑤権利状態: 2037/9/29



センサは、マッサージユニットが有するマッサージモータの回転速度を検出することで身体の硬さを検出
記憶部は、予め定められたプログラムに基づくマッサージコースと、マッサージ情報と、を記憶

制御部は、過去に行ったマッサージコースにおいて、センサにより所定値以上の身体の硬さを検出した身体部位に対して、
マッサージ動作の回数を増す制御、強度を増す制御、手技を変更する制御とのうち少なくともいずれかの制御を行う
マッサージコースを行う際にマッサージ情報を反映させたマッサージ動作を行う

⑥権利状態: 2038/11/22



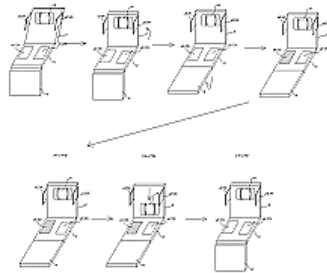
外面の形状は、少なくとも使用者の鼻形状が保持可能な保形性を有する
内面で使用者の顔の鼻根から下の範囲の少なくとも一部を覆うためのマスク本体と、一対の耳掛け部と、を備える

マスク本体の上辺は、使用者の鼻根から耳介に向かって目を覆わないよう傾斜

耳掛け部は、少なくとも、マスク本体との接合部から使用者の耳に当接する耳当接位置までの範囲に、
使用者の頭部に対するマスク本体の位置を保持可能な保形性を有する

その他に関する技術

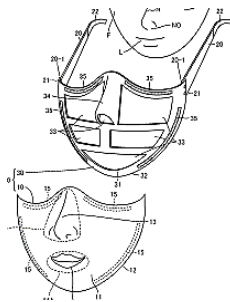
④⑦権利状態:2039/10/31



背凭れ部を起立姿勢とする起立ステップと、
押上部の左右一方を押し上げ、押上部で押し上げた側と反対側の使用者の体を背凭れ部に押し付ける押上ステップと、
腰をマッサージする腰マッサージステップを有する

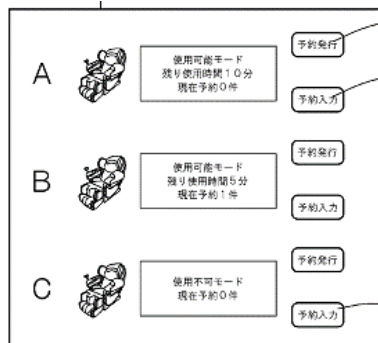
少なくとも押上ステップの後に腰マッサージステップを行い、
起立ステップは、腰マッサージステップより前に行うよう制御する

④⑧権利状態:2039/5/7



マスク部と、マスク部より硬い素材で成形されたベース部と、を備える
ベース部は、少なくとも上辺が鼻根から耳介に向かって目を覆わないよう傾斜&鼻根から鼻頭に向かって前方に凸形状
マスク部を、少なくとも一部を外部から視認可能であり、かつ、使用者に対して着脱可能に保持
ベース部は、表面が外部に向き、裏面が顔に向くように使用者に装着され、
ベース部がマスク部を少なくとも一部を外部から視認可能に保持することは、ベース部の表面にマスク部を保持すること

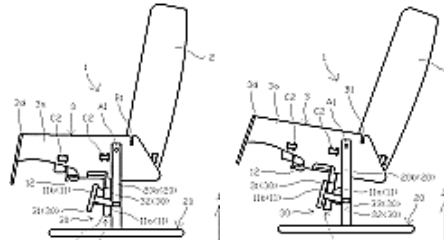
④⑨権利状態:2037/10/27



管理装置は、複数のうち特定のマッサージ機について、使用可能モードと使用不可モードとに切替えるモード切替手段と、
予約機能と、を有し、モード切替手段は、予約することにより、使用可能モードにあるマッサージ機を
次に使用可能モードとすることを予約することができる

その他に関する技術

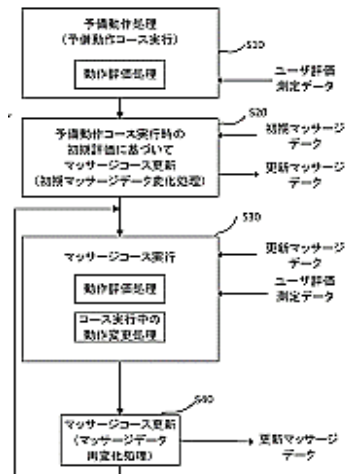
50 権利状態:2040/12/24



座部は、揺動部を有し、基台は、駆動部を取り付けるための取付部を有する
取付部は、第一部材と、第二部材と、保持部材と、で構成
第一部材及び／又は前記第二部材には、駆動部が取り付けられる

駆動部は、前方駆動部と後方駆動部と、を有し、揺動部は、駆動部の駆動により第一部材と第二部材の間を揺動

51 権利状態:2038/5/22



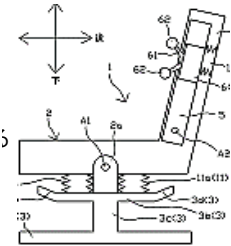
予備動作マッサージデータは、ユーザの反応又はユーザの好み等を初期評価として得るための第2マッサージコース
第2マッサージコースは、第1マッサージコースの実行前に、マッサージ動作を実行するように構成

更新処理は、変化処理と、変化処理後の第1マッサージコースのマッサージ動作を評価する評価処理と
マッサージ動作の評価に基づいて変化処理後の第1マッサージコースのマッサージ動作を更に変化させる再変化処理と、を含む

再変化処理は、次世代の更新マッサージデータを生成する処理であり、
変化処理後の第1マッサージコースのマッサージ動作は、初期設定されたマッサージデータについて
マッサージ動作の種類、施療回数、施療強さのうち少なくとも1つを変更する

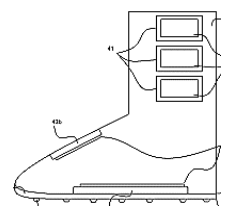
その他に関する技術

52 權利狀態:2040/12/15



背凭れ部は、使用者に対してマッサージを行うマッサージ部を有する

53 權利狀態:2040/12/28



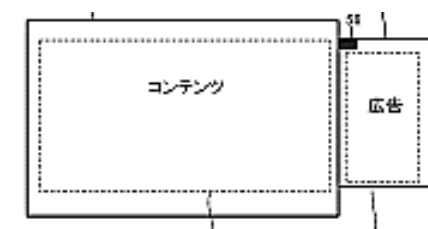
電気刺激部による施術と、マッサージ部による施術と、を連動させ、
電気刺激部による刺激は、マッサージ部が足首側を施術しているときと、大腿側を施術しているときとで、大腿側の方が強い

54 權利狀態:2040/8/25



画面データは、第1の他の装置に記憶されたデータ又は第1の他の装置からリアルタイムもしくは概ねリアルタイムに取得中のデータ

55 權利狀態:2040/5/12



プロセッサは、第2領域の少なくとも一部が遮られたことをセンサが検知すると第1領域に表示させたコンテンツの表示を終了する切替処理を実行する